



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年4月11日
第1号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

ご入学おめでとうございます



6日（木）に令和5年度入学式を行いました。7名の新1年生の皆さん、そして、保護者の皆様ご入学おめでとうございます。

県内で流行しているインフルエンザの心配もあった中でしたが、新1年生から6年生までの全員が出席した中で式を実施できたのはとても嬉しいことでした。

新1年生7名は、担任の先生に名前を呼ばれると大きな声で返事をしていましたし、話もしっかり聞くことができました。さすが幼稚園でお兄さん・お姉さんとして活躍してきたお子さんたちです。また、2～6年生が一生懸命に歌った校歌、春休み中の自主練習によってすばらしい発表ができた2年生全員による歓迎の言葉、さすが最上級生という頼もしさがあった6年K. S さんによる児童代表あいさつと、どれもたいへんすばらしく、二小らしくあたたかな式になったのではないかと思います。

新1年生の存在は、学校にあたたかさや活気をもたらしてくれるものです。この7名が1日も早く学校生活に慣れて元気に過ごすことができるよう、全職員で見守っていきたいと思います。

令和5年度 すばらしいスタート

令和5年度は、児童数は48名となります。また、今年度は2・3年と5・6年が複式学級となります。

6日（木）は入学式に先立ちまして、2～6年生で転入職員の披露式と第1学期の始業式を実施しました。どのお子さんも目を見て話を聞くことができ、頼もしさを感じました。さらにすばらしいと感じたのが校歌の歌声です。音楽の担当教諭に尋ねても、取り立てて事前指導はしていないとのこと。新しい学年になってがんばっていこうという気持ちの高まりや学校に対する誇りなど、いろいろな思いが表現されたのでしょう。今年度もきっとよい1年になると感じる事ができたシーンでした。



今年度も個に応じたきめ細かな指導を一層充実させ、子どもたちのひとみがキラキラと輝くよう教職員一同力を尽くしてまいります。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	おおそら	わかくさ	合計
男子	4	2	4	4	2	2	4	1	23
女子	3	4	3	7	2	5	1	0	25
計	7	6	7	11	4	7	5	1	48

今年度の二小教職員です よろしくお願いたします

今年度の二小教職員を紹介いたします。どうぞよろしくお願いたします。

1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		



春の交通指導ありがとうございます



新年度スタートのこの時期、多くの保護者の皆様にご協力をお願いしており、感謝申し上げます。横断時の安全確認だけでなく、子どもたちにたくさんの言葉かけをしていただき、とても嬉しく思っております。

また、見守り隊の皆様はもちろん、交通安全母の会や磐梯町役場、地域の皆様にもご協力いただいております。子どもたちにとって「こんなにたくさんの人々が自分たちの安全を願ってくださっている」という実感につながるものと思います。

交通安全はみんなの願いです。見守りをしていく一方で、子どもたちにも自分の身を守ることができるよう、しっかり考えて行動できる力を育てていきたいと思っております。

現在の新型コロナウイルス感染防止対策状況

文部科学省からの通知を基に県や町より指針が示されており、二小でもそれに沿って感染防止対策を進めています。

最近の大きな変更点としては、町教育委員会よりコドモンでお知らせがありましたように、令和5年4月1日以降の学校教育活動に当たって、児童や教職員のマスク着用は求めないことが基本とされました。第1学期の始業式の間でも、校長の話の中でそのことに触れました。しかしながら、3年間の習慣からか、すぐに大きな変化という様子ではないようです。原則、学校としてマスクの着脱について指示を出すことはしませんので、ご家庭でこうした変更について話題に出しながら、お子さんにアドバイスをしていただければと思います。

また「感染リスクが比較的高い学習活動」としてのグループワークや合唱・リコーダー、組み合ったり接触したりする運動等についても指針が示されています。どの活動も禁止はなく、換気や活動人数の工夫が挙げられており、その点は二小としてこれまでも大切にしてきたものですので継続していきます。

5月8日以降でまた新しい方針が示されていくものと予想されます。学校としましても情報を発信し、保護者の皆様と共通理解を図りながら進めていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年4月19日
第2号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

交通安全教室を実施

11日（火）に交通安全教室を実施しました。1，2年生は歩行練習を中心に、3～6年生は自転車の正しい乗り方や整備の仕方を中心に学びました。正しい歩行の仕方や自転車に乗る時のルールとマナーは、実は聞いたことがあることばかりかもしれませんが、子どもたちの中には忘れてしまっていたり、面倒に思って省略してしまったりということもあるようです。ですから、この時期に全員でしっかり確認することは大切なことです。

今回の交通教室実施にあたって、駐在所、交通安全協会、交通安全母の会、交通指導隊、見守り隊といった普段から子どもたちの安全を見守ってくださっている皆様が講師としてご協力くださいました。それぞれの場所で、実態に応じたご指導や励ましの言葉をいただきましたこと、感謝申し上げます。

今回学んだルールやマナーは全て安全へと直結します。どうぞご家庭でも折にふれてご確認をよろしくお願いいたします。



子どもたちが安心して遊べるように



矢吹用務員が池に架かる橋（渡り板）を修繕してくれました。

学校では校内全ての場所の定期安全点検を行っています。その中で、橋に乗った時のひずみはまだ危険なものではありませんでしたが、「少しでも気になる時は修繕を」との思いで、新年度のスタートに合わせてリニューアルしました。材料だけ揃えると、あとは矢吹用務員の手作業できれいに仕上げてもらえるので頼もしいです。

これからも危険箇所はないか複数の目で確認しながら、学校の安全・安心のために点検・整備をしていきます。保護者の皆様におかれま

ても、お気づきの点がございましたら、いつでもお伝えください。

一人一人の現在地を把握して

18日（火）は、全国学力・学習状況調査があり、6年生が真剣に取り組んでいました。記述式の解答が多いのが特徴なのですが、皆がんばって書けていたようです

5月には4～6学年でふくしま学力調査を実施します。

これらの調査によって、一人一人の得意な点や苦手な点といった傾向をつかむことができ、毎日の授業に生かすことが可能になります。一人一人を理解してきめ細かな指導を行うことができるのが小規模校の強みですので、こういった調査の機会を大切にしていきたいと考えています。



22日（土）よろしくお願ひいたします



22日（土）は、授業参観・懇談会並びにPTA総会を実施いたします。お忙しい折とは存じますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

人数制限はありませんが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お越しいただく際は入口での検温と手指消毒、さらに、参観時は隣の人との十分な距離の確保にご協力くださいますようお願いいたします。

今年度の運動会は…

今年の磐梯二小運動会は、5月13日（土）に開催します。午前中のみで開催ではありますが、今年度は消防団の皆様にも競技に携わっていただくことをお願ひしているほか、地域の皆様へもご案内をさせていただきます（宝拾いもあります）。

地域をあげての連合大運動会復活とまではいきませんが、地域の皆様とかかわりながら学ぶことができるのが本校の特色ですので、今年度はなんとかよりよい開催方法を見出していきたいと計画を練っているところです。

雨天の場合は14日（日）に延期です。また、感染対策はしっかり行いますが、ご家庭の来場人数に制限は設けません。

学校をご理解いただくのに最もよいのは、実際に来校して子どもたちの様子をご覧いただくことです。運動会がその機会となりますよう、どうぞご家族、ご近所の方々お誘いあわせの上、ご来場ください。

ちょっといい話 24

「学年の枠を越えて」

校庭で遊ぶのが気持ちよい季節となりました。二小の昼休みは、校庭からとても元気のよい声が聞こえてきます。

この日、特に感じたのが学年の枠を越えて遊ぶ子どもたちがとても楽しそうだったことです。鬼ごっこでは懸命に走っても追いつかない上級生に「すごい」と感じたり、逆に上級生は最後にはわざとつかまってあげたりと、異年齢ならではのあたたかな交流が見られました。こうした光景は二小ならではのと言えるもので、憧れや思いやりの気持ちが育まれます。

日差しだけでなく、気持ちもぽかぽかするような昼休みでした。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年4月28日
第3号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

1年生を迎える会



学校に1年生がいるだけでその場所がパッと明るくなります。学校にとって1年生はまさに太陽のような存在です。同時に2～6年生も1年生がいることでお兄さんお姉さんとしての自覚が芽生えるもので、新年度になってすばらしい成長を感じます。

4月26日（水）には、児童集会活動である「1年生を迎える会」を実施しました。自分たちのために開かれた会とあって、1年生も嬉しそうにしていました。優しい気持ちにあふれたあたたかな会となり、改めて二小のよさを感じました。

この会は児童集会活動ですので、企画・運営はすべて子どもたちです。今回、6年生や代表委員の成長はすばらしいものがあり、活動内容も進行もとても頼もしかったです。そうした姿を見て、これからの二小の子どもたちの活躍がますます楽しみになってきました。

ちょっといい話 25

「歌を元気よく歌える学校」

4月6日の始業式や入学式で、校歌を元気よく歌う様子に感激していましたが、26日の1年生を迎える会でも、「にじ」を歌う子どもたちの声が体育館いっぱいに響きました。

コロナ禍でこれまで大声を出すことや歌うことを控える場面がありましたが、これからは歌う場面を増やしていくことができそうです。元気いっぱい歌えるというのは、素直さやまとまりのよさがあるからこそ。これから二小のよさとしてどんどん称賛しながら伸ばしていきたいと感じました。いつか、保護者や地域の皆様にも披露できる機会があればと考えています。



避難訓練実施 1分59秒

4月19日（水）に実施した避難訓練で、消防署員さんからお褒めの言葉をいただいたことがあります。それは、避難開始の指示から、校庭への避難完了までの時間が1分59秒だったことです。火は2～3分で燃え広がると言われていますので、こうした速やかな動きはすばらしいとのことでした。

こうして時間に着目して指標とすることで、「そのためにはどうするべきか」と考えることができます。今回お褒めいただいたことをきっかけに、身を守るための適切な行動について子どもたちと一緒にさらに考え、日常的に意識できるようにしていきたいと考えています。



授業参観・懇談会・PTA総会 お世話になりました

4月22日（土）に行われました授業参観、懇談会には、ご多用中にもかかわらず、多数の保護者の皆様にご参加をいただき、ありがとうございました。新年度になってのお子さんの様子はいかがだったでしょうか。これから、子どもたちの瞳がますます輝いていくよう、学校生活を充実させていきたいと思えます。

その後に開催された、PTA総会において今年度の新役員が承認されました。1年間、PTA行事、学校行事等でお世話になります。よろしくお願ひいたします。

また、この日、次の皆様に感謝状が贈呈されましたので、この場で改めてご紹介いたします。

役職	氏名（敬称略）	地区等
会長		
副会長		
庶務		
会計		
監事		

--	--

5月のおもな予定とめあて

〈5月の予定〉

- 8日（月） 全校朝の会（講話）
- 11日（木） 尿検査1回目
- 12日（金） 運動会準備
- 13日（土） 運動会
- 15日（月） 繰替休業日
- 17日（水） 家庭訪問・短縮5校時（～19日）
PTA常任委員会
- 22日（月） 田植え体験（5年）
- 23日（火） ふくしま学力調査（4～6年）
- 24日（水） 地域クリーン活動

- 25日（木） 集金日
- 28日（日） PTA奉仕作業
- 29日（月） プール開き
- 31日（水） 内科検診

〈5月のめあて〉

- ◎みんなと仲良くし、
係の仕事を進んでしよう
- 係や当番の仕事を進んでやろう。
 - 運動会の練習を全力でやろう。
 - 進んでボランティアをやろう。
 - あったかことばをつかおう。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年5月12日
第4号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

いよいよ運動会です！

いよいよ明日13日（土）は運動会です。

これまでの練習の中で全校生で動く場面が数多くありましたが、6年生を中心にしっかりまとめることができ、「さすが二小の子どもたち」と感じました。明日の子どもたちの大活躍が今からとても楽しみです。

今回、来校するご家族の人数制限はなく、地域の皆様にもご案内を差し上げております（親子競技参加の保護者様以外の皆様にもご参加いただけるよう「宝拾い」を設けています）。

また、消防団第3、4分団の皆様も「子どもたちのために」と協力を快諾してくださいました。二小にたくさんの方が集い、活気あふれる楽しい運動会になればと願っているところです。どうぞよろしく願いいたします。



応援は…

応援にあたっては以下の点につきましてご協力をお願いいたします。

- ご家庭で検温を行い、発熱等体調に不安のある方の来場はご遠慮ください。なお、マスク着用の有無は個人の判断となります。
- 隣の人との間隔をあけてご覧ください。
- 参観の方も熱中症予防のための水分補給をこまめに行う一方、それ以外の目的の飲食はご遠慮ください。
- 校地内は禁煙となっております。
- トイレは体育館と外トイレのみとなります。それ以外の校舎への立ち入りはご遠慮ください（原則施錠をしています）。

雨天時は…

予報では、13日（土）の午前中は天気もつのではないかとのことでしたので、ぜひ実施できればと考えています。もし雨天の時は14日（日）に延期となります。

延期の場合、当日朝6:30までに、コドモンにてお知らせします。なお、地域の皆様への周知方法として、実施の有無を本校ホームページに掲載します。

「あこがれ」があふれる学校に



二小の魅力の一つに、学年の枠を越えた関わりが挙げられます。こうした異年齢の関わりの中で「あこがれ」や「思いやり」の気持ちが育まれます。今年度はこのよさをさらに伸ばしていきたいと考え、5月8日（月）の全校朝の会で校長から話しました。

自分より上の学年の人を見て、すごい！かっこいい！あんなふうになりたい！という「あこがれ」を感じることがあると思います。それらは、この時期だと運動面で多く感じられることでしょう。しかし、「あこがれ」と感じることが

できるシーンというのは生活の中でたくさんあるのです。登校の際の元気なあいさつや下級生を思いやる態度、ボランティアで清掃する姿、集中して話を聞く姿勢等、今年度になってからもたくさんよい姿が見られています。それらを見つけようという気持ちで見ていると、「あこがれ」があふれてくるに違いありません。もちろん、上の学年の子も「あこがれ」をもってもらえるようどんどんがんばってほしいです。

これを機にさらに「あこがれ」があふれる学校になることを願っています。

ちょっといい話 26

上の話題で上級生の「すごい！かっこいい！あんなふうになりたい！」と思われる行動について触れましたが、それにかかわるよい写真を見つけました。



左の写真は昨年4月で、右の写真は今年4月のものです。どちらも登校班の班長が、下級生の歩くスピードを気にかけて後ろを振り向いています。下級生を思いやる姿にふれると見る方も嬉しくなるものです。こういった「おもいやり」が学校の伝統になっていることがとても嬉しいです。



排水路清掃をしていただきました



校舎裏排水柵について、今年度も町当局のご配慮を賜り、5月8日（月）に、専門業者の方による清掃をしていただきました。

今年度は、奉仕作業のたびに難儀していた柵から池に向かう水の流れるトンネルの水路も清掃していただくことができました。専用の機材を使用して、写真にありますようにとてもきれいに仕上げていただきました。

関係されたすべての皆様に心より感謝申し上げます。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年5月24日
第5号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

すてきな表情があふれた連合運動会

13日（土）は絶好の天気の下、子どもたちが元気いっぱいに活躍することができたすばらしい運動会となりました。

今回なんといっても心に残っているのが、子どもたちの表情です。これまでマスクによって十分に見ることのできなかった子どもたちの表情ですが、この日は「夢中になるとこんなすてきな表情をしていたのだな」と感じ、見ていてとても幸せな気持ちになりました。

紅白の競い合いも、最後の競技までもつれる接戦で大いに盛り上がりました。

白組の優勝で幕を閉じましたが、全力でがんばったからこそ子どもたちはすがすがしい気持ちで終わったのではないかと思います。

保護者の皆様にも、親子競技、運営、応援とたいへんお世話になりました。こうして大成功として終わられたのも、保護者の皆様のご協力があったからこそです。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



消防団、地域の皆様にも感謝

今年度は久しぶりに消防団の皆様に参加いただいたほか、地域の皆様にも「宝拾い」にご参加いただきました。

地域をあげての連合大運動会を実施していたころの盛り上がりや何度か聞いたことがあります。地域と共にあるのが二小のよさですので、可能な形で復活させたい思いがありました。

今回こうしてご参加いただいて感じたのが「活気」です。たくさんの方々にお集まりいただき、それだけでいつもとは違うわくわく感がありました。子どもたちもたくさんの応援をいただいて、とてもはりきっていたように思います。また、消防団の皆様の競技には、何とか子どもたちを楽しませたいという気持ちが存分に伝わってきて感激しました。

このようなすばらしい運動会になり、「運動会っていいものだな」というのはもちろん、「二小っていいな」「この地域っていいな」の思いを強くもちました。



体験活動の充実～ホワイトコーン栽培体験～



今年度はこれまで以上に体験活動を充実させていくことを方針に掲げています。

3, 4年生は鈴木農園様のご厚意でホワイトコーン栽培の作業を体験させていただいています。

種まき体験をしてから約1か月が経過した18日(木)、畑に行ってみると、マルチのそれぞれの穴からたくさんの芽が出ていました。直まきなので念のため1か所あたり3粒ほど入れていたことでこのようになったものです。しかし、大きく育つようにするためには、1本ずつにしていかなければなりません。そこで、その仕組

みと作業方法についてよくお聞きし、その後実際に作業を行いました。

暑い1日でしたが、子どもたちは一生懸命に取り組み、鈴木様からもスピーディーにできたとお褒めの言葉をいただきました。

作業の一つ一つに農家の方の工夫や思いがあり、それらにふれることは貴重な学びになります。これからもたくさん関わらせていただき、立派に育てていきたいです。

体験活動の充実～米作り体験～

米どころのこの地域で毎日田んぼを目にしていますが、米作りに関わったことがあるお子さんはそう多くはないようです。そのような中、今年度5年生は、落合生産組合様にご協力いただき、学校脇の田んぼで米作りを体験させていただけることとなりました。

22日(月)、組合長様にお話をいただいた後、身支度を整えた5年生が裸足で田んぼに足を踏み入れました。田んぼに入るのが初めてのお子さんが多く、歓声(時には悲鳴)があがり、最初からとてもにぎやかで楽しい時間となりました。お手伝い経験のある子がよい手本となって、皆なかなか上手に手植えができたと思いましたが、終わって上から見ると曲がっていたり間隔がまちまちだったり…。それがなんともかわいらしく、このまま伸びていくと一段と思入れをもって見るができるようになるに違いありません。



その後、田植え機による作業も見せていただきました。手植え体験の後に機械の力を目のあたりにすると驚きます。あっという間に植えることができ、しかも正確です。「すごい!」の声が上がりましたが、こうしたことを感じるのが体験からくる学びと言えます。これらを通して、毎日目になっている田んぼの見え方がこれまでとは違ってきます。このようなすばらしい機会を与えてくださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



今回、とてもありがたいのが、毎日見ることのできる学校のそばの田んぼであることです。観察しては感想を出し合い、生長を楽しんでいければと思います。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年5月31日
第6号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

PTA奉仕作業 ご協力ありがとうございました

5月28日（日）のPTA奉仕作業では、早朝より多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

歴代PTA役員の皆様のご尽力により、排水桝の業者清掃や自走式草刈り機の導入等がなされてきました。そこで、今年度のPTA奉仕作業では、必要などころに重点をかけられるようになりました。

とは言え、川や池や泥上げ、急斜面の草刈り、トイレ掃除など大変な作業ばかりです。ですから、参加された皆様はとてもお疲れになったことと思います。「子どもたちのために」とそうした大変な作業に取り組んでくださった「思い」を感じながら、これからさらに学校生活を充実させていきたいと教職員で話題にしているところです。



さて、事前の常任委員会の中で出されたトイレ清掃が実現できたことは、ありがたかったです。大人だからこそ気付いてきれいにしていただけた所がたくさんあったと伺いました。その一方で、草刈りは人数が十分でない傾向がこのところ続いてしまっています。次年度は、草刈り機を持参いただける方をコドモンで募って実施するとよいのではという改善案が出されていました。

危険箇所看板立て

PTA奉仕作業終了後、総務委員の皆様にご協力いただき危険箇所の看板立てもしていただきました。

方部ごとに看板のリニューアルや新たに設置する必要がある場所について洗い出していただき、今回5本の看板を作りました。新しい看板は目を惹きます。子どもたちが看板を見て注意しながら行動できるようになるとともに、通りかかった人も安全について改めて意識してくださるものと思います。

お疲れのところ作業にあたってくださった皆様、ありがとうございました。



地域クリーン活動を行いました

5月24日（水）に、地域クリーン活動を実施しました。

朝8時10分に各班集合場所に集まり、軍手や火ばさみの準備を整え、皆やる気に満ちた表情で出発していきました。ごみを拾うたびに「町がきれいになって気持ちがいい」という成就感だけでなく、「自分も地域のために役立っている」という自己有用感につながるようです。どの班も本当に一生懸命取り組んでおり、こうしたことにがんばることができる二小の子どもたちはすばらしいと、改めて思いました。

ごみ拾いの後は、それぞれごみの分別を行いました。分別をすることで資源となるものもあります。ここまでセットで行うことで生きた学びとなります。上学年の子どもたちが班のメンバーに優しく教えながら、上手に分別できていました。

こうした活動を通して、「町をきれいにしたい」という気持ちが育まれていることを嬉しく思います。ぜひそうしたきれいな心をいつまでも忘れずもち続けてほしいと願っています。



朝のマラソントイムスタート



昨年度はマラソン記録会のがんばりや3学期の長なわとびの盛り上がりというものはありましたが、年間を通して運動の機会を確保していきたいという課題も残りました。

そこで、毎週金曜日のマラソントイムを充実させていこうと、昨年より早い時期からスタートさせました。みんなで走るのはとても気持ちがよいようです。こうして継続していくことで、体力向上の成果が見られるようになるはずです。みんなで励まし合いながらがんばっていきます。

6月のおもな予定とめあて

〈6月の予定〉

- 1日（木） 愛校活動（花鑑鑑） 歯科検診
- 2日（金） 遠足（1, 2年猪苗代方面 3, 4年三春方面）
弁当持参日
- 5日（月） 教育相談（～9日）
朝食について見直し週間（～9日）
- 8日（木） よい歯の学校表彰式
- 10日（土） 2、3年学年行事
- 12日（月） 全校朝の会（講話）
- 17日（土） 北会PTA研究協議会
- 19日（月） 5年自然教室（～20日）いゆき方面
弁当持参日（～20日）

- 21日（水） 集金日
- 24日（土） 5年学年行事
- 28日（水） 防犯教室
- 30日（金） よい歯の教室

〈6月のめあて〉

◎けじめのある生活をしよう

- 忘れ物をなくそう
- 時間のけじめをつけ、進んで勉強しよう
- トイレのサンダルをそろえよう
- 雨の日の遊び方を工夫しよう



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年6月7日
第7号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

遠足に行ってきました

6月2日（金）に1～4年生が遠足に行ってきました。

1，2年は猪苗代方面でした。天候の都合上、南ヶ丘牧場での動物とのふれ合いはまた別の機会に設けることとし、学校の体育館で思い切り体を動かす1，2年交流活動を行ってから出発としました。その後バスで向かったアクアマリンいなわしろカワセミ水族館では、珍しい魚やカエル等の珍しい生き物を見たり、魚つかみを体験したりすることができました。次に行ったカメリーナでは、仲よくお弁当やおやつを食べました。やはりみんなで食べるお弁当は最高だったようです。最後はアリーナで体を動かし、大満足の1日となりました。



3，4年生は三春方面でした。まずは、コミュニティふくしまにて放射線や震災について学びました。霧箱を使っての放射線の学習等、この施設だからこその活動がたくさんできたようです。次に、さくら湖自然観察ステーションへ行き、昼食をとりました。ここでは、昆虫の標本を見たり、ミニボルダリングを体験したりすることができました。最後に三春ダムの見学を行い、ダムや水について学びました。雨ではありましたが、予定していた活動は全て行うことができ、充実の1日となりました。

子どもたちにとって遠足はやはり特別です。青空の下でお弁当を食べさせてあげたかったという思いはありますが、普段できない体験を学級のみならず行うことができたという嬉しそうな表情を見ると、実施できてよかったと感じます。保護者の皆様のご理解・ご協力ありがとうございました。

大きく育て サツマイモ

これまでホワイトコーン栽培や田植えのことをご紹介してきましたが、二小の子どもたちは本当に植物のお世話が大好きであると感じます。愛情をもって生長を見守る姿は、見ていてとてもすばらしいと思います。

6月5日（月）は、1，2年生がサツマイモの苗を植えました。秋になったらりっぱなサツマイモを収穫できるよう思いを馳せながら一生懸命に植えていました。これから1，2年生が観察に行った帰りに、大きく育ててきたことを嬉しそうに報告に来てくれる姿が目に見えそうです。



マリーゴールドをいただきました



PTA奉仕作業の時に、校門付近の駐車場の花壇もきれいにさせていただきました。これまで着手してこなかった所ですが、学校の顔とも言える場所ですので、何とかきれいにしたいという思いがありました。実際に、除草をしていただくと、さすが二小の保護者の皆様であり、あっという間にきれいになりました。そして、その中で「花を植えるとよいのでは…」の声が上がっていました。

その数日後、この最高のタイミングで、校舎北側にあるオオタケシードリングの大竹様より、マリーゴールドの苗をいただけることとなりました。これ

は嬉しいことです。矢吹用務員も一生懸命に耕し、マルチをかけ、花壇が完成しました。

まだ植え始めたばかりですが、これから整備し、子どもたちや来校者の皆様を気持ちよく迎えられるようにしていきたいと思います。

なお、いただいたマリーゴールドは、1、4年教室前のマイ花壇にも植えてありますので、ご来校の際にぜひご覧ください。

プールでの学習が始まります

本日7日（水）より、プールでの学習が始まっています。ふれあいセンターのプールを使用するため、天候に左右されることなく実施することが可能となります。

さて、プールでの学習は、タイムや距離等自分なりの目標を立てやすく、またそれに向かって一生懸命努力することで達成した喜びを味わうことができます。体力向上を重点に掲げている本校にとって、特に大切にしたい時間です。そのため、各学年では事前に一人一人めあてを記す時間を設けました。そして、5月29日（月）のプール開き集会で、代表児童が発表しました。

具体的な数値を基にがんばりたいことを発表することができており、感心しました。達成した喜びの表情がたくさん見られる学習にしていきたいです。



救命救急の教職員研修を実施しました



二小では、毎年プール学習開始前のこのタイミングで、教職員の救命救急研修を実施しています。今年度は6月5日（月）に消防署の方をお招きして行いました。

研修では、心肺蘇生法の手順を確認したり、胸骨圧迫やAEDの使い方をダミー人形を使って練習したりしました。何度も練習したことのある内容ではありますが、いざという時に恐れずに行動できるようにするためには、繰り返しの研修が大切です。疑問に思ったことを随時質問しながら全職員で真剣に取り組み、方法を確認することができました。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年6月15日
第8号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

歯科保健優良校表彰「優秀賞」受賞

令和5年度福島県学校歯科保健優良校表彰において、磐梯二小が「優秀賞」を受賞しました。そして、6月8日（木）に福島市で開催された表彰式に参加してきました。

保護者の皆様にもご協力いただきながら学校が一丸となって取り組んだことをご評価いただいたもので、とても嬉しい受賞です。

県内の各校種合わせて19校が優秀賞に選ばれましたが、なんと磐梯町の一小、二小、中学校が揃って優秀賞を受賞しました。この快挙に、各方面からお褒めの言葉をいただいています。

歯の健康は、生涯にわたっての健康づくりの基礎となります。学校としても今回の受賞を励みに、さらに日々の取組を充実させていきたいと思ひます。



地域に学ぶ



らしい学びとなりました。

今年度になって、田植え体験やホワイトコーン栽培体験のこともこの磐二小だよりで紹介してきましたが、その他にも水耕栽培の鈴木様（石生）、小林工房様（町屋）、竹林を見せてくださった田部様（上西連）、磐梯ジオパークの皆様、道の駅ばんだい様と、たくさんの方々にお世話になりながら本物にふれる学びをさせていただいております。地域の教育資源が豊富な磐梯町ですので、これからもどんどん校外に出かけて学ばせていただければと思ひます。

前号で、校舎北側にあるオオタケシードリングの大竹様より、マリーゴールドの苗をいただいたことをご紹介しました。そのことを機に、2学年の生活科における町探検で見学を依頼したところ、快くお受けいただき、6月12日（月）に伺いました。

ビニールハウスを外から拝見したことはありましたが、実際に中を見せていただくのは皆初めてです。中にはきれいな苗がたくさん敷き詰められており、子どもたちも歓声を上げていました。そしてご説明いただく中で、生産の工夫や苦労についてたくさん知ることができ、すば

よりよい授業をめざして

本校では、今年度も「生きて働く国語の力の育成～『読めた』『使えた』が自覚できる単元構想と授業づくり～」をテーマに掲げ、教員一人一人の授業力向上に励んでいます。

そして、6月13日（火）に、第1回の授業研究会を行いました。

『スイミー』のおはなしを気持ちの変化に着目しながら読み進めてきた第2学年の子どもたちは、本時で学ぶ場面の最後にはスイミーの気持ちが高まってきていることを確認し、「スイミーの気持ちはどうしてあがったのかな」というめあてを自分たちで考えました。そこからの展開も感心するばかりで、発表したくて仕方ないといったような積極的な話し合いを通し、スイミーの気持ちが高まってきた理由を一人一人が自分なりに考えることができていました。

今回の授業で、子どもたちの思考を深めるための平田教諭の言葉がけが巧みでした。この「コーディネート」について研究を深めて全職員で共有していくことで、学校全体の授業がさらに活発になっていくものと思われます。子どもたちだけでなく、こうした教師同士の学び合いも大切にしていきます。



今年もありがとうございます ～見守り隊による草刈り作業～



6月11日（日）・12日（月）に、見守り隊の皆様が通学路歩道付近の草刈りをしてくださいました。この時期に刈り込んでいただくことで、しばらくの間しっかり歩行のスペースを確保できます。また雨が降ると草に水がつき、そこを歩いた子どもたちの靴が思った以上に濡れてしまうものですが、そうしたことも防げます。

毎朝実際に歩いてくださっているからこそ分かるそうした状況を察知して、すぐに動いてくださる姿はたいへんありがたく、さすが二小の見守り隊の皆様です。

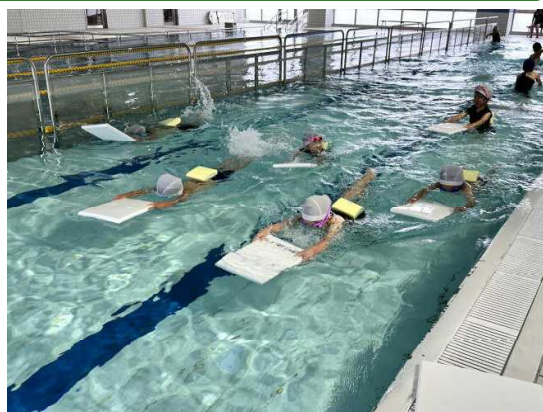
きれいに整備された歩道を歩くのは子どもたちにとっても気持ちが良いと感じるに違いありません。お忙しい中ありがとうございました。

プールでの学習が始まっています

6月7日（水）より、プールでの学習が始まっています。

今年もふれあいセンター様に格段のご配慮をいただき、充実した学習を展開できています。なんとといっても、天候に左右されることなく実施することが可能となることありがたいです。

保護者の皆様にも、水着の準備や洗濯、健康観察等でご協力いただいております、感謝申し上げます。また、2学年保護者の皆様には下校時刻変更にもご理解いただきありがとうございます。



どんどん練習を重ね、それぞれの立てた目標が達成できるよう励ましていきたいと思っております。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年6月28日
第9号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

存分に自然を体験 5年生自然教室



6月19日（月）20日（火）、いわき海浜自然の家において、一小・二小連合による5年自然教室を実施しました。両日とも晴天に恵まれ、充実した活動を行うことができました。

1日目最初の活動は、ボディボード体験です。海水の冷たさにもすぐに慣れ、存分に楽しむことができました。夜は、真っ暗な中で敷地内に隠されたカードを探し歩くナイトハントを行いました。班で協力し合って絆を深めることができました。

夜はロッジ泊です。一小・二小みんなで仲よく過ごし、初めての宿泊という不安もすぐに吹き飛んでいたようでした。

2日目は徒歩で舟戸海岸まで行き、ウニやヒトデ、カニなど磯辺の生きものにじかに触れる活動を楽しみました。初めて自分で海の生き物を捕まえた喜びや、触ってみた驚きなど、子どもたちの嬉しそうな表情をたくさん見ることができました。

とても充実した二日間となりました。これらの経験を通して、子どもたちはみな頼もしく成長したと感じます。保護者の皆様のご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。



みんなで食べるとおいしいね

コロナ禍で、これまで給食の時間の対応は特に配慮してきました。現在は、状況を見ながら新たな方法を模索しているところです。

集会室で全校児童が一緒になって給食を食べることは、二小ならではの楽しさであり、異学年交流による思いやりや憧れの気持ちも育まれてきたに違いありません。ですから、少しずつでもその機会をつかっていきたいと願っていました。

そしてこの度、集会室で四つの学年が一緒になって食べる配置を考えて、始めました。これまでもできるだけ異学年交流の場を設けてはきましたが、やはり、毎日こうして関わりながら温かな雰囲気を感じると、楽しい気持ちになってくるものです。

これからまた学年の組み合わせを変えながら、楽しい給食の時間となるよう工夫していきます。



ネット・SNS調査の結果から

学校や家庭での健全な教育環境づくりに役立てることを目的とし、全県でネット・SNS利用に関する調査を行いました。下学年児童に関しては保護者の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。3年生以上は学校でアンケートをとりました。

本校の主な結果については以下の通りです。なお、本調査は、町から配付されているタブレットは含まれないものとなっております。

- ネットやSNSを利用している（36人）していない（11人）
- どんなことに利用しているか
ライン、メール、チャット（9人）、動画サイト（32人）、通信ゲーム（21人）、分からないこと調べ（14人）、動画や写真投稿サイトに投稿（1人）、ネットショッピング（2人）
- 親と話し合いネットを利用するときのルールを決めている（28人）決めていない（8人）
ルールを守っている（14人）、守らないときもある（14人）、守っていない（0人）
- 平日1日平均どのくらいの時間、ネットやSNSを利用しているか
1時間未満（13人）、1～2時間（13人）、2～3時間（6人）、3～4時間（2人）、4～5時間（1人）、5時間以上（1人）
- 休日1日平均どのくらいの時間、ネットやSNSを利用しているか
1時間未満（7人）、1～2時間（10人）、2～3時間（8人）、3～4時間（8人）、4～5時間（2人）、5時間以上（1人）
- ネットやSNSを利用してトラブルがあった（1人）なかった（35人）

これからの時代を生き抜いていく子どもたちですので、ネット・SNSに対して一概に禁止するのではなく、上手な付き合い方を考えさせて自律の気持ちを育てていくことが大切であると思います。しかし、誘惑に負けてなかなか自分をコントロールできていないお子さんもいるようです。また、結果の中にある「トラブルがあった」の1名は、ネット上で見知らぬ人とけんかになった経験があるとのことでした。これらの件に関しましては、家庭と学校との共通理解・連携が特に大切と考えます。夏休みを前にもう一度「ばんだいデジタル宣言」について確認していきます。ご家庭でも、ぜひこれらについて話し合う時間を設けていただければと思います。



7月のおもな予定とめあて

〈7月の予定〉

- 5日（水） 絵画展（～7日）
- 6日（木） 地区子ども会
- 7日（金） 授業参観、教養講座、全体会
学年懇談会 ※弁当持参日
- 10日（月） 全校朝の会（講話）
- 12日（水） 6年修学旅行（山形方面）（～13日）
弁当持参日（～13日）
- 17日（月） 海の日
- 18日（火） 水泳壮行会
- 20日（木） 第1学期終業式
- 24日（月） 緑の少年団表彰式
- 25日（火） 水泳交歓会（5、6年）

〈7月のめあて〉

- ◎ 一学期のまとめをしよう
 - 「あいさつ・そろえる・あったかことば」をふりかえろう
 - 係や当番の仕事を進んでやろう
 - 学校をきれいにしよう
- ◇ 7月7日（金）の授業参観ならびに学期末懇談会、お世話になります。子どもたちが生き生きと学習に取り組む姿をどうぞご覧ください。懇談会では、1学期の反省や夏休みの生活等についての大切な話し合いを予定しております。どうぞよろしくお願いいたします。

絵画展のご案内

会津若松市在住の中丸様（会津アート）が、子どもたちに、画家による絵画や写真家の作品に触れる機会をつくってあげたいという提案をしてくださり、この度、二小の集会室において絵画展を開催することとなりました。

保護者や地域の方などにもぜひご覧いただきたいとのことでした。ご都合のつく方はこの機会にぜひご覧ください。

- 開催時間 7月5日（水）6日（木） 9:30～16:15（11:50～13:45をのぞく）
7月7日（金） 9:30～16:30



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年7月18日
第10号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

磐梯町連合小学校修学旅行～仙台・松島方面～

7月12日(水)、13日(木)の両日、磐梯町連合小学校による6年生の修学旅行を実施しました。

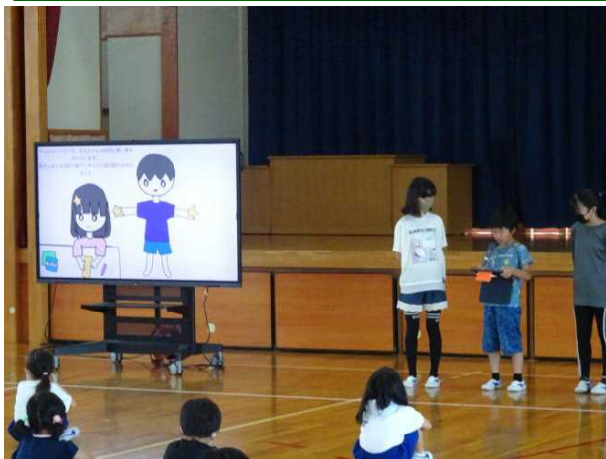
1日目は五大堂・瑞巖寺―松島班別活動―遊覧船―うみの杜水族館―夕食(牛タン)―仙台ロイヤルパークホテル泊。2日目は、仙台市科学館―震災遺構荒浜小学校―ベネーランドという行程でした。

両小学校の子どもたちのよさが存分に発揮されて、たいへん充実した修学旅行となりました。震災遺構荒浜小学校では涙を浮かべながら話を聞いたり、ベネーランドでははじけるような笑顔で楽しんだり。また、ホテルでは豪華な朝食バイキングに感謝してスタッフ一人一人に感謝の言葉を述べると、「こういうのは初めてです」と感激していただいたというシーンもありました。最高に楽しい2日間を過ごして、両小学校の子どもたちはとても仲よくなり、解散式後も別れを惜しんでいたのが印象的でした。

この2日間を通し、やはり、普段の学校生活でしっかりがんばっている子どもたちは、外に出てもそれが生かされるのだなと感じました。今度はこの充実した修学旅行で学んだことを学校生活に生かす番です。学校のリーダーとしてますます活躍してくれるものと、今からとても楽しみです。保護者の皆様のご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。



七夕集会



7月7日(金)は児童集会活動として七夕集会がありました。1週間ほど前から笹を搬入し、一人一人の願い事を書いた短冊を飾っていきました。

当日は、例年図書委員が担当して七夕にまつわる読み聞かせや本の紹介をしてきましたが、今年度の図書委員は、「何か工夫をして楽しい集会にしたい」という思いをもち、タブレットを使って紙芝居風にストーリーをまとめました。自作の画像を登場させたり、途中で全校児童が楽しめるようなクイズを入れたり、とても充実した内容で、見ていて感心しました。

児童会の活動や学級における係活動は、学校や学級をよりよいものにするために児童が創意工夫する場であり、こうした活動が充実しているのはとても頼もしいです。そして、こうして子どもたちに任せる場面の大切さを改めて感じました。

授業参観 ご来校ありがとうございました

7月7日（金）に、授業参観、PTA救命救急講座、全体会、学級懇談会を実施しました。たいへんな暑さの中となりましたが、保護者の皆様ご来校ありがとうございました。

4月と比べて、授業でのお子さんの様子はいかがだったでしょうか。今年度になってどの学級でも一段と授業でのがんばりが見られるようになってきたと感じており、この日も、とても意欲的な態度が随所で見られました。これからも教職員が一丸となって授業改善に取り組んでいきたいと考えています。

PTA救命救急講座にもたくさんのご参加をいただきました。今年度は胸骨圧迫やAEDの使い方をダミー人形を使って練習することができました。いざという時に恐れずに行動できるよう皆さんで確認できたことがよかったですと思います。教養委員会の皆様、ご準備ありがとうございました。



絵画・写真展開催 絵画を寄贈していただきました



リトグラフを所蔵する中丸正夫様、写真愛好家の児山昭一様、美大生佐藤加歩様にご提案いただき、7月5日（水）～7日（金）に、二小で絵画・写真展を開いていただきました。保護者や地域の皆様にも多数ご来場いただきありがとうございました。

開催をして印象的だったのが、画家による絵画や写真家の作品に触れることに対して子どもたちが関心をもち、嬉しそうにしていたことです。思っていた以上の反応であり、この機会を提供してくださった皆さんもたいへん喜んでくださっていました。

閉会後に嬉しいサプライズがあり、中丸様が4点の絵画を寄贈してくださいました。中でも一番大きな作品は、この二小の地区の景色を描いたものだそうです。子どもたちは本物に触れることで「作品は作家の心の表現」ということを学びました。これから、そうした「本物」を毎日学校で目にするができることは幸せです。中丸様ありがとうございました。

町内巡回福祉バスに対する考え方

7月7日（金）の懇談会全体会の中で、福祉バスについて話題にしました。原則として学校外の生活はご家庭の管轄ですので、子どもだけの福祉バス利用についても保護者さんのご判断（許可）と考えています。

まなびとき磐梯やふれあいセンタープールの利用について取り上げました。魅力ある公共施設なのですが、二小学区のお子さんの利用が少ないのが現状です。「夏休みにまなびとき磐梯やふれあいセンタープールに行ってみたいけど車で送ってくれる人がいない」などという時は、福祉バス利用を案の一つとしてお考えいただいてもよいと思います。（ふれあいセンタープールの3年生以下の利用については、保護者同伴となります）

なお、居住地や生活経験によっては注意が必要なケースがあります。利用する場合は、お子さんとバス停の場所の確認や乗車前後の安全についてもシミュレーションし、安全について十分にお話しいただくようお願いいたします。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年7月20日
第11号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

楽しく有意義な夏休みを

本日、第1学期終業式を行いました。72日間あった1学期が今日で終了です。

今年度はコロナ対応の転換期を迎え、学校の教育活動もいろいろなチャレンジができるようになってきました。そうした中で子どもたちの嬉しそうな表情を見ていると、「人・もの・こと」との関わり合いの大切さを改めて実感します。もちろん、こうして充実した1学期にすることができたのは、ひとえに保護者の皆様のご理解・ご協力があってこそのもので、深く感謝申し上げます。

いよいよ明日から夏休みです。夏休みは、学習面でも生活面でも大きな成長のチャンスです。夏休みだからこそ自分でがんばることやきまりを決め、それをやり通す経験をして自信をつける機会にしてほしいと願っています。素直で実直な二小の子どもたちですので、自分で決めてがんばった自信が加われば、これほど頼もしいことはありません。第1学期終業式の校長からの話の中でもそのことを伝えました。

35日間の夏休みを経て頼もしく成長した子どもたちと再会する日を楽しみにしております。大前提として、事故やけがのない健康な生活を送るというのが大切であり、その指導も行いました。健康で安全な生活ができますように、重ねてお願い申し上げます。楽しい夏休みになりますように。



水泳交歓会に向けて



7月25日(火)に磐梯町小学校水泳交歓会が行われます。一小の友だちと競い合う中で、自分の目標に向かってがんばる子どもたちの姿が楽しみです。

18日(火)は、水泳交歓会に出場する5、6年生を応援する壮行会を実施しました。会の中では1～4年生全員で声援を送る場面がありました。そこで応援リーダーとなった4年生の活躍がすばらしく、体育館中に元気な声が響き渡りました。1～3年生もそれに合わせて一生懸命に応援し、全員の気持ちが一つになった瞬間であったと感じます。

下級生の心のこもった応援を受け、選手の皆さんも、一段と気持ちが高まったことでしょう。

デジタル・シティズンシップ教育の充実

メディアは楽しく便利な反面、自分をコントロールできなくなってしまうたり、問題に巻き込まれたりする心配もあります。しかし、情報化社会の今、メディアを排除するのは現実的ではありません。そこで大切になってくるのがメディアとの上手な付き合い方です。

7月14日（金）は、町教育委員会の穴澤様にご来校いただき、夏休みを前に、4～6年生がデジタル・シティズンシップについて学びました。

今回のテーマは、「情報を発信する責任」です。SNSでの発信と捉えるとまだ心配する段階ではないと思われるかもしれませんが、ゲーム等の通信で書き込んだり話したりするのも発信です。これから将来的に使う機会が出てくるであろうサービスは、影響は見知らぬ人々まで及ぶものなのか、限られた人々だけのものなのか…。自分自身で考え、判断できる力を育てていかなければなりません。もちろん「考えなさい」と言っただけでできるようになるものでもありません。子どもたちには「立ち止まる」「考える」「相談する」の大切さを日頃から伝えていきますので、ご家庭でもたくさん関わっていただければと思います。
〈ワークシートの保護者さんのコメントありがとうございました〉



個人情報や友人のプライバシーなど、知らない人に知られるのが怖いと思ってくれており、安心しました。

子どもをメディアから引きはなすのではなく、適切なやり方に慣れて使いこなせるようになった方がいいのかなと思います。

発信してしまった後で取り返しのつかない事態にならないよう、1回1回立ち止まりながら（個人情報を守られているか、誤解を招かないか）気を付けて使用することを話し合いました。

『カルメン』に挑戦



二小の児童は、これまでも「鼓笛」や「合奏」といった音楽を通して心を一つにする経験を通して大きく成長してきました。この時期は3～6年生が合奏に取り組んでおり、今年度はビゼー作曲の『カルメン』に挑戦しています。

まずは、9月の全会津音楽祭を目標に、夏休みも練習の予定を組んでいます。秋には皆様にお聴きいただける機会をつくっていきたいと考えておりますので、ぜひご家庭でも励ましの言葉をお願いいたします。なお、配付文書にもありましたように、夏休み中はご家庭の計画がある場合は、ご遠慮なくそちらを優先してください。

8月のおもな予定とめあて

〈7月（これから）、8月のおもな予定〉

7月24日（月） 緑の少年団表彰式
25日（火） 水泳交歓会（5、6年）
26日（水） 合奏練習・プール利用日
27日（木） 合奏練習・プール利用日
8月 1日（火） 合奏練習
2日（水） 合奏練習
3日（木） 合奏練習

4日（金） 合奏練習
23日（水） 合奏練習
24日（木） 合奏練習
25日（金） 第2学期始業式

〈8月のめあて〉

◎ 生活のリズムをとりもどそう
○ 時計を見て生活しよう



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年8月25日
第12号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

第2学期スタート

35日間の夏休みが終わり、第2学期がスタートしました。大きなけがや事故もなく夏休みを終えることができましたこと、とても嬉しく思います。保護者の皆様に感謝申し上げます。

この夏はコロナ禍の制限があったころと比べて活動の幅も広がり、子どもたちにとって思い出多い楽しい休みとなったことでしょう。様々な経験をして一段と頼もしく成長した子どもたちの、これからの学校生活での活躍が今から楽しみです。

第2学期は82日間という一番長い学期であり、何をやるにも絶好の季節になります。始業式では、スローガンである「キラキラとひとみが輝く二小の子ども」となるために、2学期も様々な活動に主体的に取り組んでいこうという話をしました。

まだまだ残暑が厳しい日々が予想され、子どもたちの体調管理には十分注意していきたいと考えておりますので、ご家庭でもご配慮をどうぞよろしくお願いいたします。



夏休み中の磐梯二小

7月24日(月) 福島県緑の少年団大会



大玉村において第49回福島県緑の少年団大会が行われ、磐梯二小緑の少年団が「福島県緑の少年団育成協議会長賞」を受賞し、表彰を受けました。代表児童2名が参加し、たいへん立派な態度で賞状と盾をいただくことができていました。その後、フォレストパークに移動し、自然観察や丸太切り等の体験活動をさせていただきました。

今回の受賞を励みに、これからまた二小のみんなでがんばって、気持ちを新たにしているところです。

7月26日(水) から計8回 合奏練習日



3年生以上の子どもたちは、9月12日(火)の全会津小中学校音楽祭に向けて、計8回の合奏練習に取り組みました。

暑い日が続きましたが、熱心に取り組む姿にたいへん感心しました。しっかりと自分のパートを覚え、全体で合わせる楽しさを感じることができてきたようで、日に日にまとまりがよくなってきています。

生き生きフェスティバル等のお聴きいただける機会をどうぞ楽しみにしててください。

7月26日(水)、27日(木) プール利用日



夏休み中のプール利用に際し、保護者の皆様にも監視当番等ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。両日ともたくさんのお子もたちが参加し、とても楽しそうでした。

なお、今年度は帰りに町内巡回福祉バスを利用できるようにしました。

保護者さんから、「暑い中で学校から歩いて帰すより、近くのバス停まで送ってもらえるのでよかった」との言葉をいただきました。

環境整備



夏休み期間中に、職員による校庭整地やエアコンフィルター清掃を行いました。また、専門業者による校舎内外清掃もあり、普段手の届かない所まできれいにいただきました。

準備万端でいよいよ2学期スタートです！

がんばりました 磐梯町水泳交歓会

7月25日(火)、ふれあいセンタープールにおいて第30回町小学校水泳交歓会が開かれまおした。これは、一小・二小の全5、6年生による交歓会で、子どもたちはこれまでそれぞれ自己ベストを目指して一生懸命練習に励んできました。

当日は応援がプールに響き渡り、選手の背中を後押ししていました。最後まであきらめない選手たちのがんばりとひたむきな姿、互いの健闘を讃え合い友情を深め合う姿がたいへんすばらしかったです。

今回の入賞者は以下のとおりです。

<6年男子>

種目	氏名	タイム	順位
25 m平泳ぎ	K.S	26 秒 4	2 位

6年女子>

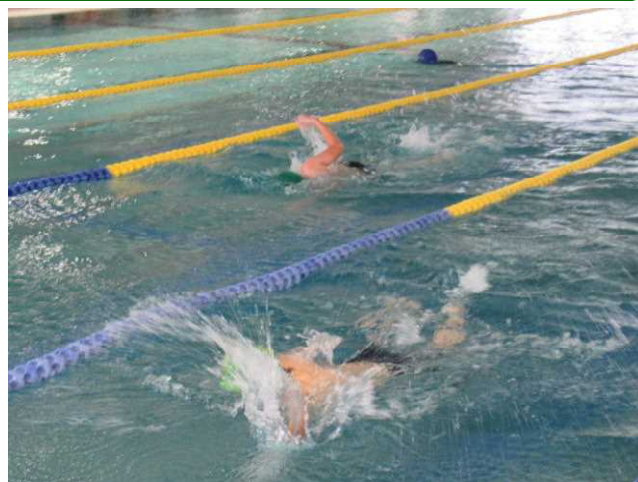
種目	氏名	タイム	順位	種目	氏名	タイム	順位
25 m自由形	A.H	17 秒 5	1 位	50 m平泳ぎ	K.A	55 秒 7	1 位
	T.R	18 秒 3	2 位		A.H	56 秒 7	2 位
	K.A	18 秒 5	3 位				

<5年男子>

種目	氏名	タイム	順位
25 m自由形	F.H	23 秒 4	1 位

<リレー>

種目	氏名	タイム	順位
女子4×25 mメドレー	S.S、A.H、K.A、T.R	1 分 37 秒 4	1 位





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年8月31日
第13号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

2学期もがんばるぞ

8月28日（月）の全校朝の会では、各学年の代表児童による2学期のめあての発表を行いました。

最近、一段と子どもたちの発表の仕方が上手になっていると感じます。それは、毎回代表の子どもたちが練習を重ねた上ですばらしい発表をするので、それがよいモデルとなり、次に発表となる子どもたちもがんばるようになっているからです。

もちろん発表の仕方だけでなく内容も感心することばかりです。具体的な数値の目標や、達成のためにどのような努力をするかといったことが述べられていました。

こうして自分からめあてを立てて努力していこうとする姿を称賛しながら、実現に向けて励ましていきたいと思います。



熱中症指数計を活用して

夏休みが終わっても危険な暑さになる日が出ています。学校では、活動の計画は様々にありますが、まずは子どもたちの安全を最優先に考えて実施の可否を判断しています。



その判断の時に活用しているのが熱中症指数計です。数値によって「運動は原則中止」「厳重警戒」「警戒」「注意」とあり、体育等の授業の実施や、休み時間の過ごし方について検討する指標にしています。

特に学校生活が始まって疲れも出始まるころですので、この時期の体調の変化は十分に気を付けて見ていきたいと思います。

お弁当の保管について



10月31日（火）までのお弁当持参期間、毎朝のご準備大変かと存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。

ちょうどこの期間が暑い時期ということもあって、保管については十分に留意していきたいと考えています。

現在は、登校すると学年ごとに専用のコンテナに入れ、涼しく安全に保管できる場所として校務センターに保管しています。今後状況に応じて放送室も活用しながら、常に冷所保管できるようにしていきます。

ちょっといい話 27

今年の夏は、二小の子どもたちもふれあいセンターのプールをたくさん利用していたと聞きました。そのような中、先日、ふれあいセンターの職員の方から「子どもたちを『さすが二小の子ですね』とほめたのですよ」との言葉をいただきました。それは、高学年の子どもたちが数人で利用しに来た際、あいさつがしっかりできていただけでなく、「名前はここに書けばよいのですか」などと、とても礼儀正しい受け答えができていたそうで、子どもたちをたくさんほめてくださったとのことでした。



私はそれを伺い、嬉しいのと同時に、職員の皆様に感謝の気持ちでいっぱいになりました。きっとその子どもたちは、学校以外の人にほめられることで自信がつき、またがんばろうという気持ちになったはずです。こうして地域の皆さんが温かく関わってくださっているからこそ磐梯町の子どもたちは健やかに成長できているのだと感じたエピソードでした。

9月のおもな予定とめあて

〈9月のおもな予定〉

- 4日（月） 全校朝の会・中学校体験授業（6年）
- 5日（火） 第2回PTA常任委員会・外部講師書写指導
- 7日（木） 校内水泳記録会
- 8日（金） 合奏壮行会
- 9日（土） 町敬老会（1，2年参加）
- 12日（火） 全会津小中学校音楽祭
- 13日（水） 民報社出前授業（5年）・中学生職業体験（～14日）
- 14日（木） 外部講師書写指導
- 15日（金） 短縮5校時
- 20日（水） 集金日
- 21日（木） よい歯の教室
- 22日（金） 祖父母学級
- 25日（月） 磐梯町「私の主張」
- 29日（金） コミュタン見学（5年）

〈9月のめあて〉

◎ 責任ある行動をしよう

- 明るいいあいさつ・返事をしよう
- 進んで係や委員会の仕事をしよう
- 後始末をしよう
- 正しい言葉づかいをしよう

〈町民体育祭について〉

9月3日（日）の町民体育祭において、今年度鼓笛はありませんので、学校としての集合等はありません。

〈町敬老会について〉

9月9日（土）の町敬老会演芸会において小学校にも参加依頼があり、二小からは1，2年生が参加することとしました。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年9月14日
第14号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

全会津音楽祭 「優秀賞」受賞

9月12日(火)に喜多方プラザにおいて、全会津小中学校音楽祭(第2部合奏)が開催され、本校の3~6年生が参加しました。練習の成果を存分に発揮し、見事「優秀賞」をいただきました。今年は上位の賞として最優秀賞2校、優秀賞3校が選ばれましたが、その中に入るという快挙です。

今年は、ビゼーの『カルメン』第一幕への前奏曲に挑戦しました。短い曲の中に様々な場面が出てきますので、簡単な曲ではありません。それでも一生懸命練習に取り組んで、見事に仕上げていた子どもたちの努力は本当にすばらしかったと思います。

「吹奏楽」が主体のコンクールに唯一「器楽」で参加していますし、3年生が出場しているのも珍しいことです。ところが、演奏が始まってみると音楽的に高度な表現をしていますし、何より全員が集中して一生懸命に演奏している様子を見てるととても感動します。会場中の皆さんも同じように感じてくださったようで、演奏後にはひとときわたかな拍手を受けました。すばらしい経験ができたと思います。

審査員からの講評でもたいへん嬉しいお言葉をいただきましたので紹介します。

〈表現全般〉曲のイメージに合わせて重厚なサウンドで立派でした。〈技術〉音の出方をうまく処理できていました。タイミングが合っていて、曲想にピッタリでした。〈演奏態度や工夫〉皆さん先生の指揮をしっかり見て、細かな点にも注意できていました。〈選曲〉皆さんが楽しめればそれが最高です。私も心から拍手を送ります。これからも楽しく活動を続けてください。

名曲の姿を伝えてくれる演奏、とても魅力的です。演奏への集中力も高く、聴きごたえがあります。主旋律と演奏のバランスなど、サウンドづくりもうまくいっています。これからも大いに頑張ってください!

曲のキャラクターがよく現れていました。活発さ、元気さ、表情豊かでした。中間部、表情が変化し、よく歌い込んでいました。クレッシェンド良いです。

「集中力」や「表情豊か」など、子どもたちががんばってきたことや二小の持ち味を十分に評価していただき、嬉しく思いました。

10月7日(土)の生き生きフェスティバルでは、実際に保護者・地域の皆様にお聴きいただきますので、どうぞ楽しみにしててください。



全会津音楽祭において…

- ※ 楽器の積み下ろしで保護者の皆様にご協力いただきました。お忙しい中、ありがとうございました。また、応援としてもたくさんの方々にお越しいただきました。重ねて感謝申し上げます。
- ※ 今年度は1, 2年生も応援に駆けつけました。かわいい応援を受け、3~6年生もますます張り切って演奏できたことと思います。また、2年生は来年に向けて気持ちが高まってきたに違いありません。
- ※ 中学校の部において磐梯中学校が最優秀賞に輝きました。二小出身の生徒も多数出場しており、小学校の時のがんばりを中学校生活につなげ、活躍している姿を見るととても嬉しいものです。磐梯中学校アンサンブル部の皆さん、県大会もがんばってください！

校内水泳記録会

9月7日(木)に校内水泳記録会を行いました。今年度は全校で実施したため、上手な泳ぎ方を見て憧れをもったり、がんばっている友だちにみんなで応援して力を送ったりする姿が今まで以上に見られ、すばらしい記録会となりました。

特に、今年は夏休みにがんばったお子さんが多かったようで、記録の伸びにとっても驚きました。こうして目標を立てて努力した取組は、今後にもきっと生きてくると思います。

なお、計六つの校内新記録が出ていますので、紹介いたします。

《新記録》

1年男子25m自由形	S.H	〈33秒09〉
3年男子25m背泳ぎ	S.S	〈25秒09〉
4年女子25m背泳ぎ	A.A	〈23秒52〉
6年女子25m背泳ぎ	A.H	〈20秒94〉
100m個人メドレー(オープン)	A.H	〈1分44秒02〉
女子4×25mリレー	A.H、K.A、S.S、T.A	〈1分22秒49〉



敬老会演芸会に出演しました

9月9日(土)は、磐梯町敬老会があり、演芸会で1, 2年生がダンスを披露してきました。

運動会の時に踊った「ドラえもん」を、この日も元気いっぱいに踊りました。おじいちゃん・おばあちゃんたちに喜んでほしいという気持ちが表れていて、子どもたちの心優しさを改めて感じることができました。

最後に全員で声をそろえて伝えるメッセージも、大きな声で言うことができ、会場がとてもあたたかな雰囲気になっていました。

保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年9月28日
第15号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

祖父母学級開催

9月22日（金）に祖父母学級を実施しました。

当日は、授業前からたくさんの祖父母の皆様が来校して下さっていました。学校の取組をご理解いただくのは、実際に見ていただくのが一番ですので、とても嬉しく思いました。

また、子どもたちからも、「じいじ！ばあば！」と呼ぶ声が聞かれ、学校での姿を見てもらえることに喜びを感じているようでした。

今年度はどの学年も祖父母の皆様と交流する形をとらせていただきました。どの教室でもニコニコの笑顔がたくさん見られ、祖父母の皆様がお孫さんたちをいとおしく感じられていること、子どもたちがおじいちゃん・おばあちゃんを大好きなことがよく伝わってきました。

祖父母の皆様、またぜひご来校ください。もうすぐ生き生きフェスティバルもあります。今年度は人数制限はありませんので、ご家族お誘い合わせの上お越しいただければと思います。



がんばりました「私の主張」

9月25日（月）に中央公民館において「私の主張」審査会が行われ、二小からも代表となった3人が堂々と発表しました。



磐梯町の自然や食べ物の魅力を見つめ直しながら、今よりももっとすてきな町にするためにはどうすればよいか提案した4年K.H さん。郡山市に住む親戚との会話をきっかけに、恵まれた町に生まれたことに気づき、この豊かな自然を守っていききたいと訴えた5年S.M さん。自分にとって一番大事なものは何か考え、友だちとも意見を交わす中で、「家族」が大切であると確信できたことを発表した6年A.H さん。3人ともよく考えられた構成であるとともに、張りのある声で聞き手に訴えかける話し方ができており、すばらしい発表でした。

参加した9名それぞれどの発表者も瑞々しい感性で表現できていました。子どもなりに真剣に考えた提案に、「さすが磐梯町の子どもたち！」と、頼もしさを感じました。

秋の交通安全運動期間の交通指導

9月21日(木)～30日(土)は、秋の交通安全運動期間となっております。多くの保護者の皆様にご協力いただき、感謝申し上げます。

また、見守り隊の皆様はもちろん、交通安全母の会や磐梯町役場、地域の皆様にもご協力いただき、重ねて感謝申し上げます。

こうしてたくさんの人々が子どもたちの安全を願ってくださっていることについて教室でも話題にしながら、子どもたちが自分の身を守るためにしっかり考えて行動できる力を育てていきたいと思っております。



校外の方々にたくさん関わっていただき



この時期、校外の方々にたくさん関わっていただきながら、授業を一段と充実させることができているので、ここでご紹介します。(写真左から)

- 3年生がリオン・ドール磐梯店に見学学習に行きました。店内だけでなくバックヤードも見学させていただき、お店の方々の様々な工夫や思いについてたくさん学ぶことができました。
- 5, 6年生は磐梯明神太鼓保存会の方々にご指導をいただき、初めての太鼓演奏にチャレンジしています。生き生きフェスティバルでの発表を楽しみにしててください。
- 昨年度もご指導いただいた萩原先生から、今年度も二日間、毛筆のご指導をいただきました。ポイントを教えていただくことでみるみる上達し、子どもたちも嬉しそうでした。
- 5学年で福島民報社の出前授業を実施していただきました。新聞の役割や特長、国語の学習に役立つ読み方等について理解を深めることができました。

10月のおもな予定とめあて

〈10月のおもな予定〉

- 2日(月) 朝の会
- 3日(火) 5年稲刈り体験
- 7日(土) 生き生きフェスティバル
引き渡し訓練
- 9日(月) スポーツの日
- 10日(火) 繰替休業日
- 12日(木) 木工授業(3年)
- 13日(金) 1, 2年校外学習(南ヶ丘牧場)
木工授業(4年)
- 16日(月) キッズサッカー(1～4年)
- 17日(火) 5年校外学習(羽山)
耶麻地区植樹祭
木工授業(2年)

- 18日(水) 短縮4校時 ※弁当なし
- 19日(木) 集金日 木工授業(1年)
- 20日(金) 幼小連携交流活動学校探検(年長と1年生)
- 25日(水) 芸術鑑賞教室
- 27日(金) 幼小連携交流活動つくって遊ぼう(年中と2年生)

〈10月のめあて〉

- ◎ たがいに協力し合い、進んで行動しよう
 - 落ち着いて生活しよう
 - 友達のよいところを見つけよう
 - 友達と仲よく遊ぼう
 - 自分からよいことをしよう



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年10月13日
第16号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

大成功！生き生きフェスティバル

10月7日（土）に実施しました生き生きフェスティバルには、たくさんの保護者・地域の皆様にご来場いただき、ありがとうございました。あたたかな反応と大きな拍手で応援していただき、大成功の生き生きフェスティバルとなりました。

どの学年も一人一人が活躍し、二小の子どもたちの元気よさ、明るさ、素直さなどをたくさん感じることができた発表になっていたと思います。緊張する中でもがんばって一生懸命に表現する姿を見てジーンとしました。きっとこの気持ちはご覧になっていたたくさんの方々が共感してくださるのではないのでしょうか。

昨年度まで在職していた職員も、成長に驚きながら、「さすが二小の子どもたちですね」と、嬉しそうに感想を述べていました。



こうしてすばらしい発表の場にできましたのは、事前の準備から当日の応援まで、あたたかくご理解・ご支援くださった保護者・地域の皆様のおかげであります。心より感謝申し上げます。また、会場が華やかになるようにと作品を提供してくださった地域の皆様、駐車場の誘導をしてくださったPTA役員の皆様もありがとうございました。

ちょっといい話 28

生き生きフェスティバルの発表までの過程で、教員は子どもが自分たちで考える場面をたくさん設定していました。タブレットで撮影して、その動画を視聴しながら改善点を出し合わせる様子を何度も見ました。その時の感想を聞いていると、「自分たちでつくりあげよう」という気持ちが伝わってきて嬉しくなるものでした。

また、1年生と2・3年生はお互い発表を見せ合いながら、感想を述べる時間を作っていました。その時に次々に手が挙がる様子を見てたいへん感心しました。セリフの言い方や声の大きさなど教師側から称賛しようとしていたことが子どもたちから出ていたのがすばらしかったです。中には「手わすらをしてなかったのがよかったです」というものもあり、その感性にほのほのした気持ちになりました。



米作りについて学ぶ



10月3日(火)、秋晴れの下、5年生が稲刈り体験をさせていただきました。

学校脇の田んぼで、田植え体験をしてから約5か月。今回も落合生産組合様にご協力いただき、まずは手刈り体験から始まりました。「指を切らないように」と注意を受けておそるおそる刈り始めましたが、やってみると「ザクッ」と稲の束が刈れて、とても楽しくなってきました。始まる前はかなりの面積と感じていましたが、子どもたちはコツをつかんであっという間に刈り終えることができました。

コンバインによる作業も見せていただきましたが、これはさすがです。機械の速さには驚くばかりでした。

その後、落合地区のライスセンターも見学させていただきました。教科書や資料集でよく見る工程ですが、実際に見学することができるというのはとてもありがたいことです。ここでも、乾燥、脱穀、選別等が最新の機械で行われていることを学ぶことができました。

教科書で紹介されている内容を実際に見たり体験したりできるという、磐梯町ならではの学びができ、たいへんありがたく思いました。ご協力くださった皆様ありがとうございました。

二小児童大活躍

この実りの秋に二小児童が各種コンクール等で続々活躍していますので、一部となりますがこので紹介します。

令和5年度磐梯町「私の主張」			
最優秀賞	5年	S.M	「自然豊かな磐梯町」
優秀賞	6年	A.H	「私が大事にしたいもの」
佳作	4年	K.H	「大好きな磐梯町」
令和5年度北会地区読書感想文コンクール			
特選(県出品)	1年	K.S	「『けんかのたね』をよんで」
特選(県出品)	3年	S.R	「『給食室のいちにち』を読んで」
特選(県出品)	4年	I.T	「『フードバンクどろぼうをつかまえる』を読んで」
令和5年度北会地区児童作文コンクール			
特選	2年	O.S	「セスジスズメを見つけたよ」
特選	4年	S.R	「自まんのばんだい町」



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年10月31日
第17号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

楽しかった音楽鑑賞教室

10月25日（水）に、PTA家庭教育学級を兼ねた音楽教室として、会津演奏家連盟の演奏を鑑賞しました。

今回のプログラムは、昨年度合奏部が演奏した「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」で始まり、クラシックの名曲からジブリや日本の四季メロデーなど、子どもたちが楽しめるものとなっていました。また、クイズ形式で楽器の説明もしていただき、特にクラリネットを演奏しながら五つに分解していった様子には皆が驚いていました。

最後にはアンコールで「となりのトトロ」を演奏していただきましたが、全校児童が演奏に合わせて一生懸命に歌う姿に、演奏者の皆様からも「感激しました」と言われるほどでした。

こうして生だからこそ味わえる美しさや迫力、楽しさを存分に感じることができ、すてきなひとときとなりました。



学習も充実の秋

音楽鑑賞教室の他にも、たくさんの外部講師を招聘したり、校外に出かけたりして、充実した学習を行うことができます。一部となりますがここで紹介します。



1, 2年生が南ヶ丘牧場に行って動物とのふれあい体験をしました。



1～4年で、もりの案内人の方をお招きし、木工教室を行いました。



1～4年で、JFAの講師をお招きしてサッカー教室を行いました。



5年生が磐梯山ジオパークのガイドさんに案内していただき、羽山トレッキングに行ってきました。

快挙です！ 「家庭の日」 絵画コンクール

夏休みの課題の一つであった「家庭の日」絵画コンクールにおいて、素晴らしい結果が届きました。県審査において、最優秀賞4点のうち2点、優秀賞7点のうち2点が磐梯二小の児童でした！県レベルでこの受賞は快挙です。入賞者の皆さんおめでとうございます。

令和5年度「家庭の日」作品入賞者（県） 絵画・ポスターの部

最優秀賞	1年	K.Y	「ザリガニをつかまえたよ」
最優秀賞	6年	K.A	「夏の思い出」
優秀賞	2年	K.H	「かぞくみんなでスイカわり」
優秀賞	3年	S.R	「家族みんなで足湯に入ってポカポカ」
優良賞	1年	U.A	「サッカーに家族が応援にきてくれたよ」



〈1年 K.Y くん作品〉



〈6年 K.A さん作品〉

幼小中一貫教育の充実

10月20日（金）に1年生、27日（金）に2年生が幼稚園児と交流しました。

幼稚園児が小学生の雰囲気を楽しんだり環境に慣れたりというよさが目に浮かぶと思いますが、実は小学生の方にも、お兄さんお姉さんとして活躍する場になるという大きな効果があります。

1年生は学習の様子を見せたほか、説明しながら学校を案内。2年生は遊びを一緒に行う中で優しくやり方を教えることができました。いつも以上に張り切り、頼もしく活動する姿が印象的でした。



11月のおもな予定とめあて

〈11月のおもな予定〉

- 2日（木）フリー参観 マラソン記録会
- 3日（金）文化の日
- 6日（月）教育相談（～10日）
朝食について見直そう週間（～10日）
- 8日（水）愛校活動
- 13日（月）子どもが作るお弁当の日(BBC)
- 14日（火）町の先生方の研究会（14:20下校）
- 15日（水）読書に親しむ会
- 20日（月）英検 Jr（6年生）
- 21日（火）集金日
- 23日（木）勤労感謝の日
- 30日（木）歯科検診

〈11月のめあて〉

- ◎ めあてをもって本気でがんばろう
 - 最後まであきらめないでがんばろう。
 - 本をたくさん読もう。
 - めあてをもって本気で勉強しよう。
 - 時間を守って生活しよう。



※ 10月17日（火）西会津町において耶麻地区植樹祭がありました。二小からは4年生2名が代表として参加しました。素晴らしい参加態度でお褒めの言葉をいただきました。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年11月7日
第18号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

がんばりました 校内マラソン記録会

11月2日(木)のフリー参観では、朝早くからご家族の皆様にご多数おいでいただきありがとうございました。

また、マラソン記録会については、悪天候であったことから急遽午後の開催としました。それでもたくさんの応援をいただくことができ、とてもありがたく思いました。低学年が1200m、中学年が1600m、高学年が2000mに挑戦した中で、特に保護者の皆様の温かい応援を受ける区間は子どもたちがはりきって走っている様子が印象的でした。

今年度もマラソン練習期間中にそれぞれが目標タイムを設定し、それに向かって努力してきました。当日は、いつも以上にがんばりを見せ、ゴール後は目標を達成した嬉しそうな表情がたくさん見られました。毎日の体調管理はもちろん、ご家庭でたくさん励ましていただいたからこそその結果であると思います。改めまして感謝申し上げます。

なお、今回3人の校内新記録樹立者が出ていますので、紹介いたします。

《新記録》	【1200m】1年 U.A	5分18秒
	【1600m】4年 A.A	6分22秒
	【2000m】6年 K.S	7分04秒



楽しい給食の時間



11月より給食が再開しました。これまでのお弁当持参のご協力に心より感謝申し上げます。

そして、今週からは集会室を活用し、いよいよ全校児童による給食の時間をスタートさせました。全校児童が集まって食べるのはコロナ禍以降で初めてとなります。まだ一方を向いての食事ですが、全校児童が集まるとなぜかわくわくし、楽しい気持ちになるものです。こうして家族的な雰囲気でも楽しく過ごせるのが二小のよさであり、見ていてとても嬉しいものです。

これからこの給食の時間を通して、楽しさだけでなく、「憧れ」や「思いやり」のあふれる場面がたくさん見られるようになっていくものと思います。

素直で優しい二小の子どもたち

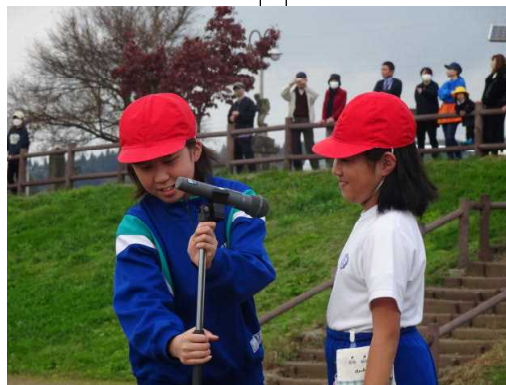
二小の子どもたちの様子を見てみると、「なんて素直なんだろう」「優しい子どもたちだな」と感じるシーンがたくさんありますので、ここでいくつか紹介していきます。



スタンドマイクを使って発表する時に、下級生の高さに合わせて動かしてあげる上級生。優しいお兄さん・お姉さんだと感じます。



今年もふれあいセンタープールの皆様へ一人一人がお礼の手紙を書きました。充実した活動を行うことができた感謝の気持ちが、子どもらしく生き生きした表現で記されていました。



2年前から何度かご紹介してきました落合地区の子どもたちがゴミ拾いしながら登校している様子。歩道にゴミが目立つようになると、自分たちで実施日を決めて実行しているところがすばらしいです。

教育相談実施中

11月6日（月）から10日（金）は教育相談期間中です。学校での生活を楽しく過ごすためのアンケートを実施し、それを基に個別で話す時間を設けています。

子どもに悩みや困難がある時は、いつでもすぐに話してくれるようになるとういのですが、そのためにもこうして定期的な相談の時間を設けていくことは大切であると考えています。毎日話している担任の先生であっても、「自分だけが話せる時間」というのは特別なようで、とても嬉しそうです。「なんでも相談して大丈夫」という気持ちをもてるよう丁寧に話を聞いて対応してきます。

12月には保護者の方との個別懇談もあります。どうぞよろしくお願いいたします。



学力の現在地の把握と目標の設定

4月に実施した全国学力・学習状況調査では、二小の国語は全国平均・県平均より「やや高い」、算数は、全国平均・県平均より「高い」という結果でした。5月に実施したふくしま学力調査でも、実施した4・5・6学年全てで、正答率や伸びでしっかりした成果が見られました。

しかし、大切なのは学校や学級の「平均値」ではなく、一人一人が自分の現在地を把握し、伸びていくことです。そのためにも、子どもたちには必要な資質・能力は身に付いているのか説明し、苦手な分野があれば補っていけるよう目標をもたせていきたいと考えています。きめ細かく見ることができるよう、二学期のまとめの時期もしっかり取り組んでいきたいと思ひます。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年11月24日
第19号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

B (ばんだい) B (べんとう) C (チャレンジ) 大成功

11月13日(月)に実施しました子どもが作るお弁当の日「B(ばんだい)B(べんとう)C(チャレンジ)」では、保護者の皆様のご協力、誠にありがとうございました。

登校の時にある1年生から、「朝4時30分に起きて作りました!」という報告を受けました。自分でがんばったことに喜びを感じている様子にこちらまで嬉しくなりました。ただ、保護者の皆様は、きっとお子さんよりも早く起きてご配慮くださったのでしょから、どのご家庭でも大変な面があったと思います。しかし、一人一人のチャレンジカードに目を通すと、この機会を好意的に捉え、お子さんの成長を喜びながら一緒に楽しんでくださっている保護者さんのコメントがたくさんあり、二小の保護者さんならではの温かさであると感じました。改めまして感謝申し上げます。

今回は、チャレンジカードの中から子どもたちのコメントと保護者さんのコメントをいくつか紹介します。

【児童】

- ママとメニューをかんがえながらおかいものしたのがたのしかったです。オムライスやおかずをおいしくつくることができました。こめとぎやべんとうあらいがじょうずにできました。また、おいしいべんとうをたべたいです。(1年)
- ~ごはんやおかずつめは、おかずとおかずカップの色を同じにしないようにできました。次はおかず作りをしてぜんぶにチャレンジしたいです。(2年)
- ぼくは、お米をといで、ほれんそうのごまあえを作りました。じ分で作ったごまあえは、とってもおいしかったです。(2年)
- 今年のBBCは、去年よりやれることもふえて、おうちの人と買い物もできたし、たまごやきも色がきれいにやけました。また来年のBBCもがんばりたいです。(4年)

【保護者】

- 一緒にお弁当のメニューを考えたり、メニューに必要な材料を考えて一緒に買い物をしたり、親も楽しむことができました。帰ってきてから「お弁当洗う」と言って洗ってくれてうれしかったです。次はぜんぶやってみたいと言っていたので次が楽しみです。
- たまごやきが作りたいと早起きして作りました。少しずつ手なれてきた様子で感心しながら見守っていました。~完成したお弁当に満足している様子でうれしく思いました。
- ~帰ってきてからは、食べた弁当を洗い、米とぎまで手伝ってくれました。「いつも、いつも、ばあばとママありがと」と声をかけてもらい、とても嬉しく思いました。



読書に親しむ会

11月15日(水)は、「読書に親しむ会」を実施しました。〈「ハーモニー」の方の読み聞かせ〉〈教職員からの本の紹介〉〈自由読書〉の3部構成です。

〈自由読書〉では、直前に教職員からの本の紹介の時間が位置付けられていたので、「読んでみたい」という気持ちが高まっていたようです。そして、誰もわき目を振らずに真剣に読むという空気感があり、とてもよい時間になっていました。

今年度二小では読書量が増えていて嬉しく思います。Yomokkaもうまく活用しながらどんどん読書量を増やしていくことで、読解力が向上するだけでなく、心が豊かになっていくことでしょう。



二小児童絵画コンクールで大活躍

磐二小だよりNo.17において、「家庭の日」絵画コンクールにおける快挙についてお知らせしたところでした。そしてこの度、会津地区造形展の入賞者が発表になり、推奨1名、特選9名という、これまたすばらしい結果でした。

【令和5年度会津地区児童造形作品展】

推奨	4年	K.K	特選	3年	T.N
特選	2年	K.A	特選	4年	S.M
特選	2年	K.H	特選	4年	O.S
特選	2年	S.Y	特選	6年	K.A
特選	3年	T.A	特選	6年	A.H

受賞となった皆さん、おめでとうございます。

サツマイモ大収穫

11月8日(水)に、1,2年生が学校の畑でサツマイモほりを行いました。二小の子どもたちは、植物に対して生長を楽しむにしながら一生懸命にお世話することができます。今回もがんばってお世話をして育ててきたので、どんなサツマイモがとれるのかと、始める前から子どもたちはとてもわくわくしていたようでした。

活動が始まると、サツマイモを傷つけないように丁寧にまわりの土をよけ、上手に掘り出しては歓声をあげていました。夏の高温の影響が心配されましたが、今年も大収穫となりました。体験を通した学びで、協力や思いやりなどたくさんの嬉しいシーンのある時間となりました。



ちょっといい話 29



〈「お礼の手紙」の「お礼の手紙」〉

10月25日(水)は音楽鑑賞教室で会津演奏家連盟から4名の演奏家さんにお越しいただき、とても楽しいひと時となりました。そこで、子どもたち一人一人が感想を交えながらお礼のお手紙を書きました。全員のお手紙を読みましたが、子どもたちの心の美しさが表れるような、あたたかなものとなっていたのを覚えています。

それを郵送したところ、先日速達で左のお手紙が届きました。「お礼の手紙」に対する「お礼の手紙」です。当日の子どもたちの反応だけでなく、お礼の手紙に記されていた内容にもたいへん感激してくださったようです。二小らしい心の交流であり、また今年の嬉しいエピソードの一つとなりました。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年11月29日
第20号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

先生方も学び続けています

本校では、「生きて働く国語の力の育成～『読めた』『使えた』が自覚できる単元構想と授業づくり～」をテーマに掲げ、教員一人一人の授業力向上に励んでいます。

そして、11月14日（火）は、会津教育事務所の荒川指導主事に指導助言をいただく機会として、町教委の皆様、「磐梯の教育」運営委員の皆様、町内幼小中の先生方にもご参加いただき、第5学年の授業研究会を開催しました。

伝記『やなせたかしーアンパンマンの勇氣』を読み進めてきた子どもたちは、やなせさんが死の直前までアンパンマンを描き続けた理由を探ろうと一生懸命に調べ、話し合いました。4人の学び合う姿のすばらしさや、デジタル教科書を各自が使いこなしている様子に、参観者から驚きの声上がるほどでした。

授業後の事後研究会は、各教員が思ったことを付箋に記しながらグループ協議を行い、最後に指導助言をいただきました。金田教諭の板書の工夫等にたくさんのお褒めの言葉をいただきました。そして、今後に向けてのたくさんのご示唆もいただくことができました。とても充実した研究会となり、これを機にさらに子どもたちのために授業力向上に励んでいきたいという思いを強くもつことができました。



研究の成果を発表



二小教職員の共同研究が令和4年度の福島県教職員研究論文で入選を受賞し、今年度の福島県教育研究発表会の発表校となりました。

発表はオンライン形式で、11月22日（水）に行われました。研修主任の小林教諭がプレゼンテーション資料を基に25分間説明し、その後質疑応答の時間が設けられるという構成です。

国語科の研究としていろいろ提案する旨の案内を出していただきましたので、当日は県内のたくさんの先生方に視聴していただくことができました。小林教諭も、実践を通して積み重ねてきたことを、丁寧に発表することができました。たくさんの感想や質問もいただきましたので、これを励みにさらに研究を深めていきたいと思えます。

なわとびタイムが始まりました



校内マラソン記録会が終わり、これからのシーズンの体力づくりの取組として、なわとびタイムが始まりました。

まずは個人の技を磨き、その後、学年ごとに分かれて長縄の8の字跳びを行います。

長縄は、福島県教育委員会主催の「長なわとびコンテスト」にエントリーしています。昨年度は当時の1年生が県で第1位、5年生が第2位というすばらしい結果を残し、大きな自信となりました。今年度も、どの学年も気合が入っており、すでに二つの学年が県ランキングトップに立っています。他校との競い合いは1月末日まで続きますが、

大切なのは自チームのこれまでの記録を更新していくことです。これからみんなで励まし合いながら、力を合わせてがんばっていく姿がたくさん見られそうで楽しみです。

11月も体験活動が充実

11月も各学年で校外学習にたくさん出かけ、充実した学びにつなげることができました。紙面の都合上、詳細についてご紹介することはできませんが、お忙しい中ご対応くださった皆様に心より感謝申し上げます。



町長さんに受賞報告



先にご紹介しておりました福島県「家庭の日」作品コンクールの表彰式が、17日（金）に、県文化センターで行われました。その後町役場に行って町長さん・教育長さんに受賞を報告してきました。改めましておめでとうございます！

12月のおもな予定とめあて

〈12月のおもな予定〉

- 4日（月）校外学習（2年：児童館、子ども館）
- 5日（火）校外学習（4年：用水路）
- 6日（水）～8日（金）短縮5校時 個別懇談
- 11日（月）全校朝の会 議会見学（6年）
- 14日（木）地区子ども会
- 22日（金）第2学期終業式

〈12月のめあて〉

- ◎ 二学期のまとめをしよう
 - 「あいさつ・そろえる・あったかことば」をふりかえろう。
 - 苦手な学習に力を入れよう。
 - 学校をきれいにしよう。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年12月8日
第21号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

ふくしま情報モラル診断 ご協力ありがとうございました

未来を担う子どもたちが情報社会で適正に活動する基礎となる考え方を身に付けるため、福島県において「ふくしま情報モラル診断」が作成されました。ここで取り上げられているものは、子どもたちが身につけておくことが望ましいとされる内容はもちろんのこと、将来にわたって活用できる能力も育む内容となっております。二小では児童用を8月に実施しました。学年に応じて、下のような問題が10問出題されます。



ゆうめい つうはん しはら かくにん き
有名な通販サイトから、「支払いが確認できません」というメールが来
ました。しかし、今注文しているものはありません。どのようにするこ
とが望ましいでしょうか？ **79%**

- ① メールに書かれているリンクを開いて確認する
 - ② メールは開かず保護者に相談してすぐ削除する
 - ③ 保護者に相談してすぐ支払うようにする
- (正答)
- ② メールは開かず保護者に相談してすぐ削除する

〈この問題では二小児童の正答率は79%でした〉

また、この診断には保護者の皆様へご協力をお願いするものもあり、二小では9月1日付け配付文書にて、ご協力を依頼していたところでありました。たくさんの方にご回答いただき、感謝申し上げます。結果を基に指導に生かしていきたいと考えています。

この取組は学期ごとに行うことになっています。子どもたちにとっても、継続して行っていくことで知識を身につけていけるものと思われま。保護者の皆様へもまたご協力をお願いするこになりますので、可能な範囲で結構ですのでどうぞよろしくお願いいたします。



読書量が増えています

11月は読書指導に力を入れようと、先生方が学級の実態に応じた指導や環境づくりを行ってきました。

その結果、1か月に読んだ本の数が昨年同月と比べて、大きく増えました。

令和4年度磐梯二小11月	⇒	令和5年度磐梯二小11月
一人平均 10.9冊		一人平均 30.6冊

大切なのは、本に親しんで知識を得たり心が豊かになったりすることですので、冊数はあくまでも目安です。それでも、これまでよりも読書量が増えていることは素晴らしいことだと思います。この要因の一つに、タブレットの「Yomokka!」の活用も挙げられます。手軽に読みたい本を探せることが、子どもたちに好評です。タブレットを持ち帰っても何をやればよいか…という時に、ぜひ「Yomokka!」での読書をすすめていただければと思います。



「長なわとびコンテスト」記録閲覧方法

福島県教育委員会主催「長なわとびコンテスト」において、現在、磐梯二小の各学年が上位にランクインしています。1月末日まで随時記録が更新されます。そこで、磐梯二小ホームページの「お知らせ」に、コンテスト公式ホームページのリンクを貼りました。磐梯二小ホームページのこの画面から入り、ご覧ください。

お知らせ

※ 福島県教育委員会主催「長なわとびコンテスト」において、磐梯二小の各学年が上位にランクインしています
↓ (公式ホームページへ)

<https://f-kenkou-nawatobi.jp/long/?c=1>

・ 1月末日まで記録が更新されます。応援よろしくお願いします!



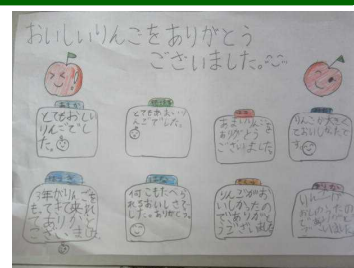
4学年のみ「10～25人の部」、それ以外の学年は「9人以下の部」となっています。記録を見ながらご家庭で励ましていただくと、お子さんも意欲が増すものと思われます。応援よろしくお願いします!

なお、こちらでもURLを紹介します。↓

<https://f-kenkou-nawatobi.jp/long/?c=1>

ちょっといい話 30

最近、1、2年生が収穫したサツマイモを調理して全校生にふるまったり、3年生がりんご園でいただいてきたりんごを他の学年の子どもたちにもあげたりということがありました。そんな時、二小の子どもたちは「0年生にお礼の手紙を書こう!」と自分たちで工夫して書いて、その学年に渡しに行きます。はじめは先生方が提案していたのですが、今では自分たちで考えて動き出すようになっているところが二小の子らしさであり、とても嬉しく思います。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和5年12月22日
第22号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

2学期終了 充実した冬休みに

酷暑がまだ続いていた8月から始まった2学期もこうして雪の季節を迎え、今日で終了です。

82日間の出来事を振り返ろうと、終業式では、スライドにたくさんの写真を準備しました。よい表情の写真ばかりで、とても充実していたことを実感します。毎日の学校生活や各行事を通して、一回りも二回りも成長できたよい2学期になったと思います。

こうして実りある2学期にすることができましたのも、ひとえに保護者の皆様のご理解、ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

さて、終業式の校長からの話の中で、冬休みに向けて次のことを話しました。

- ・冬休みならではの行事や、人とのかわりを思い切り楽しんでほしい
- ・新しい年を迎え、希望や目標をもてるように
- ・ある映画にあったセリフ「星は希望をくれるけど、努力することも大切だよ」から…

もちろん、事故やけがのない健康な生活を送ることが大前提であり、その指導も行いました。健康で安全な生活ができますように、ご家庭でも見守りや言葉がけをよろしくお願いいたします。

それでは、2024年（令和6年）がご家族の皆様にとりまして、希望に満ちあふれた素晴らしい年となりますよう心よりお祈りいたします。どうぞよいお年をお迎えください。



地区子ども会



12月14日（木）に第3回地区子ども会を実施しました。まず、2学期の登下校や下校後の生活の反省をしました。担当教員も入り、よりよい行動がとれるよう確認しました。次に、地区の危険箇所について話し合いました。この時期は雪やつららの落ちてくる軒下に注意が必要であることなどが出されていました。その他、地区ごとに行事がある場合はその話題も出ていたようです。

安全な生活のためにしっかり考えながら行動できるよう、ご家庭でも言葉がけをよろしくお願いいたします。

吉川先生お世話になりました

令和2年度より支援員として子どもたちを温かく支えてくださった吉川 先生が、12月末をもってご退職されることとなりました。

おおぞら、わかかさ学級だけでなく、二小の全児童をよく理解し、適切に言葉がけをしてくださっていました。一人一人を大切にする学校となるよう尽力くださった功績はたいへん大きなものがあります。吉川先生お世話になりました。

〈吉川先生からのごあいさつです〉

毎日元気な笑顔の子どもたちと過ごした3年9か月は、とても幸せな時間でした。何ごとも一生懸命に取り組む子どもたちに励まされながら、磐梯町の文化や産業、自然等を一緒に学ぶことができました。全ての子どもを大切にする取り組みも、町の魅力の一つです。保護者の皆様にはいつも温かく支えていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



北会津地区児童造形作品展

今年度は、二小児童の絵画作品が各種コンクールで賞をいただく機会がたくさんありました。その中で、令和5年度北会津地区児童造形作品展では、二小から多数の「特選」が出ただけでなく、その上位の賞である「推奨」に1点も選ばれるといったすばらしい結果でした（磐二小だよりNo.19参照）。

今回は、ここで推奨となった作品を紹介します。

4年 K. K 「大きなヘチマのワンダーランド」



1月のおもな予定とめあて

〈1月のおもな予定〉

- 1月 9日（火）第3学期始業式
- 15日（月）めあて発表
- 16日（火）避難訓練
- 17日（水）集金日
薬物乱用防止教室（5, 6年）
- 29日（月）全校朝の会
- 31日（水）ウインタースポーツ日（スノーボード教室）

〈1月のめあて〉

- ◎ 生活のリズムを取りもどそう
 - 時計を見て生活しよう
 - 室内での遊び方を工夫しよう
 - うがい手洗いをしよう



この期間、屋根からの落雪があるため、校舎側の駐車場を駐車禁止にしています。目印に赤いカラーコーンを立ててあります。



また、写真にあります車両進入禁止の表示ボードをこれまで設置していましたが、除雪車が作業しやすいよう冬の期間は撤去しました。ただし、事故防止のため進入禁止は継続しますので、ご協力よろしくお願いいたします。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和6年1月16日
第23号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

明けましておめでとうございます

保護者、地域の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

冬休み中、大きな事故やケガ等もなく、第3学期を全員元気にスタートすることができ、嬉しく思いました。ただし、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の心配が続いておりますので、今学期も学校全体で予防に対する緊張感を継続させていきたいと考えております。

さて、第3学期は51日間で、1年で最も短い学期ですが、学習・生活等、学年のまとめをしながら、

進級・進学に向けた心構えをもつ大切な学期となります。子どもたちには始業式で、「夢や目標をもつだけでなく、それに向かって努力することが大切」ということを伝えました。

子どもたちのひとみがこれまで以上にキラキラと輝くよう、教職員一同尽力していきたく思います。今年もどうぞよろしく願いいたします。



大谷選手からのグローブが届きました



大谷選手が全国の小学校に寄贈してくださったグローブが二小にも届き、12日(金)に紹介する機会をつくりました。

各地で既に届いたとの報道があったので、子どもたちもとても興味深く思っていたようです。この日は、なわとびタイムの後に大谷選手のメッセージとともにグローブを紹介した後、野球やソフトボールのチームに所属している4人の児童が代表でキャッチボールをして使い初めました。

大切にすることからといって校務センターにしまっておいては大谷選手の思いに反してしまいますので、どんどん使って楽しめるようにしていきます。

支援員古川先生ごあいさつ

令和6年1月より、支援員としてお勤めいただくこととなりました古川先生をご紹介します。

磐梯町のふれあいセンタープールやこども館・保育所でお勤めされていた経験をおもちです（子どもたちも何人かはお会いしたことがあったようです）。温厚なお人柄で、これから二小の子どもたちを温かく支えてくださるに違いありません。どうぞよろしくお願いいたします。

〈古川先生からのごあいさつです〉



3学期より支援員として勤務することになりました。
ふれあいセンターでは皆様に大変お世話になりました。
子どもたちが楽しく安心して学校生活を送れるようサポートしてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

だんごさし

11日（木）に、1・2年生が「だんごさし」を行いました。

身支度を整えて家庭科室に集まり、まずは、粉に水を入れながらこね、赤、青、黄、緑の4色の団子を完成させました。そして、願いを込めながらミズキにさしました。



地域に受け継がれてきた季節の行事を行うことで、昔の人の思いや願いを想像し、またこれからも大切にしていこうという気持ちが育まれていくものです。

色とりどりの団子できれいに飾ることができ、子どもたちはとても嬉しそうでした。

なお、ミズキの木は上西連の田部様にご提供いただきました。心より感謝申し上げます。

3学期のめあて

子どもからの動き出し「～たい」を大切にしている二小において、なりたい自分の姿を思いえがく過程は特に力を入れていきたいと考えています。そのために、第3学期が始まり、どの学年でも時間をとって各自のめあてを立てました。そして、15日（月）の全校集会は、各学年代表によるめあての発表を行いました。

学年の代表になると、どのお子さんもしっかり練習をしてきて素晴らしい内容・態度で発表できており、感心しています。この日も、「漢字を得意にしたいです。そのために、自主学習で～」のように、どんな努力をするかまで考えて発表できていることなど、6人それぞれに称賛したいことがたくさんありました。聞き手となった子どもたちも、自分のめあてと比べながら真剣な表情で聞くことができていました。



新しい年を迎えて、またみんなががんばろうという気持ちになる素晴らしい時間となりました。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和6年1月25日
第24号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

北会津地区教職員研究物展共同研究 「特選」受賞

教職員が研究の成果をまとめて出品する、令和5年度北会津地区小・中・義務教育学校研究物展がこのほど行われました。そして、共同研究の部で出品した磐梯二小が「特選」を受賞しました。小学校で5校が最高賞である「特選」に選出され、その中に選ばれるというたいへん嬉しい結果です。

教員にとって、子どもたちから「授業が分かりやすい」「授業が楽しい」と言われるのは最高のほめ言葉であると考えます。そのような授業となるよう毎時間心がけていますが、決して容易なことではありません。ですから、教員は日々の研修を大切にしています。二小では【生きて働く国語の力の育成～「読めた」「使えた」が自覚できる単元構想と授業づくりを通して～】のテーマを掲げ、指導技術を向上させられるよう、教員同士の学び合い・教え合いを大切にしながら取り組んでまいりました。

こうして評価していただいたのはたいへん嬉しいことです。これからも、子どもたちの「分かる・できる」につながっていくよう、今回の受賞を励みにして教職員一同さらに研鑽を深めていきたいと考えております。



長なわとびコンテスト いよいよ

すっかり二小の特色の一つとなった、長なわとび。福島県教育委員会主催「長なわとびコンテスト」においては、現在、二小の多くの学年が県内1位の座をキープして終盤に差しかかっています。最終日は、1月31日(水)となります。

最近、どの学年も驚くようなスピードで跳べるようになりました。嬉しいことに、子どもたちが楽しさを感じてきたことで、自分たちから「業間に長なわやりたいです!」と動き出すようになっています。他の学年の好成績が自分たちの挑戦意欲にもつながっており、校内で相乗効果が出ているようです。各



ご家庭でも、お子さんから毎日嬉しい報告を聞いているのではないのでしょうか。ラストスパートでどの学校も記録を上げてくる時期となります。応援、どうぞよろしくお願いいたします!

第2回避難訓練

元日の能登半島地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたします。そして、被災された皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。

二小では、1月16日（火）、地震発生時に安全に避難する方法を知り、落ち着いて行動する態度を身に付けることを目的として、今年度2回目の避難訓練を行いました。元日の地震のことで感じられるように、地震はどのような時に起きるかわかりません。ですから、今回は降雪時の避難の仕方についても確認できるようにしました。

寒い中ではありましたが、子どもたちは落ち着いて屋外の避難場所へ移動することができました。その後、天候を考慮し、全体会は集会室に移動して実施しました。子どもたちには、阪神大震災、東日本大震災、能登半島地震の様子について話したり、家にいる時に地震が起きた場合どうするか考えることを促したりしました。これからも、もしもの時のために、常に備えをしておきたいと思えます。



積雪の少ない状況下で



今年の冬は積雪が少なく、二小の景色も例年とは違っていています。そのような中、積雪があった日には、子どもたちが校庭に出てそり遊びを楽しんでいます。二小にはそりやスキーを行うことができる場所がたくさんありますので、こういった様子を見ていると二小ならではの冬の楽しみであると感じます。

さて、例年であればスキーを常に学校に準備していただいていたのですが、今後スキー授業を実施できるほどの積雪になるのか、毎日状況を確認しているところであります。必要に応じて学級ごと

に準備依頼の連絡があると思いますので、その際はよろしくお願いたします。

なお、1月31日（水）のウインタースポーツデーは予定通り実施の方向で動いております。

2月のおもな予定とめあて

〈2月のおもな予定〉

- 2月1日（木）PTA役員指名委員会
NRT学カテスト（国）
- 2日（金）NRT学カテスト（算） 豆まき
- 5日（月）教育相談～9日（金）
- 8日（木）新入学児童保護者説明会
- 9日（金）漢字検定
- 11日（日）建国記念の日
- 14日（水）中学校説明会（保護者）
- 15日（木）集金日

- 16日（金）算数検定
- 19日（月）全校朝の会
- 22日（木）少年消防クラブ満了式
- 23日（金）天皇誕生日

〈2月のめあて〉

- ◎ 学習や係の仕事がんばろう
- めあてをもって、本気で学習しよう
- 身の回りの整とんをしよう
- 自分の仕事に責任をもって取り組もう
- 自分からよい行いをしよう



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和6年2月1日
第25号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

【速報】「長なわとびコンテスト」磐梯二小大活躍

1月31日（水）までの期間で福島県教育委員会主催のなわとびコンテストが行われていたことを紹介してきましたが、その結果が出ました！

少人数の部門は、全員がコツをつかむと一気に記録が伸びるので、実はとてもハイレベルな競い合いになります。そのような中、二小の各学年が驚くような記録を出し、結果として4部門で優勝に輝きました！

2月13日（火）に福島市において表彰式があります。優勝チームを輩出した学校として、二小の全児童にヨーグルトがプレゼントされます。またみんなで喜びを分かち合う日が楽しみです。



1年生9人以下の部 第1位磐梯二小1年〈320回〉

長なわとびそのものに馴染みのなかった1年生が、このスピードで跳べるようになるというのは奇跡的です。結果表を見た方々は「1年生が？」と信じられない気持ちになるに違いありません。1年生は練習方法を工夫し、時には動画で撮影して自分たちの課題を見つけて改善していました。こうしてリズムをつかみスピードアップして跳べるようになったのは、一人一人のがんばりと団結力、向上心があってこそその結果です。これをきっかけに、これから多方面での活躍が期待されます。



2年生9人以下の部 第1位磐梯二小2年〈349回〉

昨年度157回跳んで優勝した2年生。町長報告や全学年へのヨーグルト配りがよい思い出となっていました。その経験が大きな自信になっており、今年度は「2連覇」を目指して意欲的に取り組んできました。流れるようなリズムカルな跳び方はまさにお手本のようにです。二小のなわとびタイム内での競い合いでも、全学年を通してトップになることがたびたびあるほどでした。2年生を見ていると、自信をもつとこのように頼もしくなるものだと感じます。今年度も圧倒的な回数で2連覇でした。



3年生9人以下の部 第1位磐梯二小3年〈346回〉

3年生は、昨年度のなわとびコンテスト後も練習を続け、100回を突破して喜び合ったことが今でも思い出されます。そして今年度になってコツをつかみ、一気に記録を伸ばしました。2年生と互いの跳び方を見合いながら、切磋琢磨でここまで来ました。1年間の成長としては1番と言っても過言ではありません。最終日も記録を大幅にアップさせて「やりきった!」という優勝です。「やればできる」の気持ちをもつことができた3年生のこれからの活躍がますます楽しみになってきました。



4年生10~25人の部 第2位磐梯二小4年〈335回〉

69チームがエントリーした中の2位というすばらしいがんばりでした。ただ、最終日の各校入力前までは1位でしたので、複雑な気持ちもあることでしょう。それでも、目標をもって努力し、達成したらさらなる目標をもって取り組むというすばらしい経験を重ねてここまでできたので、それはこれからにつながるはずです。大記録を出して競技を終えた時のあの喜び姿が印象的だったので勝たせてあげたかったところですが、まずは、ここまでのがんばりを大いに讃えたいです。



5年生9人以下の部 第4位磐梯二小5年〈243回〉

努力する姿がとても感動的だったのが5年生です。5年生は他に得意分野はたくさんあります。しかし、この長なわだと他学年のように記録が伸びないという、もどかしさがあったに違いありません。そんな時に、投げ出すことなく、励まし合いながらがんばってきた5年生を褒めたいです。最初の記録が107回でしたので、記録を大きく伸ばした堂々の4位です。このがんばりを見て、来年度、最高学年として間違いなく二小を多方面でリードしてくれる存在になると確信できました。



6年生9人以下の部 第1位磐梯二小6年〈413回〉

昨年度は352回で2位だったので、「今年こそ」の気持ちが強かったと思います。そして12月1日に1位となる413回という大記録を達成しました。間隔を短くして高速で跳ぶので、その動きは本当に流れるようです。400回は、条件がそろってすべてがうまくいった時ようやく達成できるという領域です。そこまで達したことに大きな拍手を送ります。また、全校生の目の前で披露して下級生にもよいイメージをもたせてくれました。6年生、とてもかっこよかったです。





磐二小だより

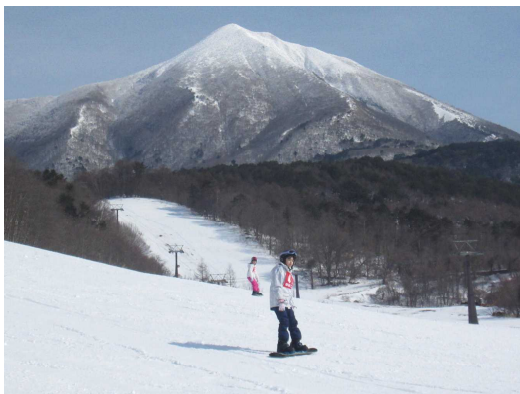
磐梯町立磐梯第二小学校
令和6年2月14日
第26号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

青空の下 ウィンタースポーツデー

1月31日（水）に、青空・無風という絶好のコンディションの中、ネコママウンテンにおいてウィンタースポーツデー（校内スノーボード教室）を実施しました。

14グループに分かれ、すべての班に優しいインストラクターさんがついてスタートしました。多くの班はそり遊びエリアでの基礎練習から始めました。スノーボードに慣れていないお子さんたちには、はき方や転び方等、覚えることがたくさんありますので、はじめは不安もあったかとは思いますが、それでも、午後には多くの班がリフトのゲレンデにもチャ



レンジできるようになるほど、とても上達していました。インストラクターさんたちの教え方の上手さはさすがです。滑ることができるようになるのは嬉しいもので、ゲレンデ上で最高の笑顔がたくさん見られました。

青空の下で思い切り体を動かし、スノーボードの楽しさを存分に味わうことができた1日となりました。関係した皆様はこの場をお借りして感謝申し上げます。そしてなにより、学校の取組に理解を示しご協力くださったすべての保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

豆まき集会開催



2月2日（金）に豆まき集会を実施しました。

この集会は担当として企画・運営するのが1，2年生です。2年生は自分たちで豆まきの由来等を調べ、絵を使いながら説明したり、鬼も登場しての寸劇で場を盛り上げたりすることができました。1年生も元気いっぱい声で進行ができていました。1，2年生の大きな成長を感じる集会となりました。

後半は、年男・年女となる5年生が、模造紙に描かれた鬼に豆（を模した紙）をぶつけ、退治しました。

こうして、季節の行事を実施することで、昔の人の思いや願いを想像することができるものです。担当となった子どもたちのがんばりもあり、とても楽しいひと時となりました。

福島県食育推進優秀校表彰で二小が「最優秀賞」

二小では、吉田養護教諭を中心として食育にも力を入れて取り組んでおり、昨年度の福島県食育推進優秀校表彰において「優秀賞」というたいへん栄誉ある賞を受賞していました。こうした取組は実践を振り返りながら改善し、継続していくことが大切であると考えます。

そして、今年度、「食における自律と自立を目指す指導（2年次）」として実践記録をまとめました。この度それが評価され、福島県食育推進優秀校表彰において1校だけが選ばれる「最優秀賞」を受賞しました。

タイトルは、子どもたちが自ら主体的に食と向き合う姿を思い描き、「自分で考えて自身の食についてコントロールする力〈自律〉」と「自分でよりよい食を考えていく力〈自立〉」を育むことを目指して設定していました。これらが実際に子どもたちの力となって発揮されていることをご評価いただいたたいへん嬉しい受賞です。

令和5年度 ふくしまっ子健康マネジメントプラン事業
「食育推進優秀校表彰」受賞校一覧

1 最優秀賞（1校）		
地区	学校名	主題名
会津	磐梯町立磐梯第二小学校	食における自律と自立を目指す指導（2年次）

2 優秀賞（6校）		
地区	学校名	主題名
県北	福島市立杉妻小学校	3つの「わ」で育む未来を生き抜くやかな子ども ～フットワーク・チームワーク・ネットワークを生かした杉妻小の食育～
県中	須賀川市立第一小学校	食育実践記録 ～食育を通じた肥満指導の実践～
県中	福島県立石川支援学校たまわね校	自閉症の特性を考慮したこたわりの強い児童生徒への食育のアプローチ
県南	矢吹町立三神小学校	食に関する正しい知識を身につけ、望ましい食習慣ができる児童を目指して ～自分手帳の活用～
会津	磐梯町立磐梯第一小学校	みんなつながりチームもチャレンジ！ ～学校・家庭・地域が連携した食育活動の記録～
会津	西会津町立西会津中学校	自分の健康を考えて食べる生徒の育成を目指して ～学校・家庭・地域が連携した食育の推進～

今回、栄養教諭の指導や各教科等での実践の他、チェックシートのコメントやBBCにおいてご家庭からのたくさんの励ましをいただいたという「連携」も特色として打ち出してきました。また、二小ならではの地域の食材とのかかわりもたくさん紹介することができました。改めてかかわってくださった全ての皆様へ感謝申し上げます。

この受賞を大きな励みとして、これからも健やかな体を育てていくことができるよう、学校一丸となって尽力してまいります。



2月13日は…

2月13日（火）に、福島市において開かれた、令和5年度ふくしまっ子健康マネジメントプラン事業「ふくしまっ子体力・健康優秀校表彰式」に代表児童のA.H さんとともに参加してきました。長なわとびの4冠と食育の最優秀校としてご注目いただいたこの1日、式では特色ある取組として、H さんによる実践紹介作文発表の時間がありました。学校にはテレビ取材も入り、夕方のテレポータルプラスでご紹介いただきました。このように盛りだくさんの1日でしたので、次号で改めて特集として紹介させていただきます。



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和6年2月20日
第27号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

ふくしまっ子体力・健康優秀校表彰式

2月13日（火）に、福島市において、ふくしまっ子体力・健康優秀校表彰式がありました。

福島県教育委員会主催であり、県の大沼教育長様より賞状が授与される権威ある表彰式です。この式において、磐梯二小は食育の「最優秀賞」と長なわとびの「4冠」ということで、たいへんご注目いただくとともに、各方面からお褒めの言葉をいただきました。

長なわとび表彰は児童の1名の参加が認められていましたので、代表で6年のA.H さんが参加しました。堂々とした態度で表彰を受けることができていました。

その後、特色ある取組として、磐梯二小の長なわとびの実践を紹介する時間もいただきました。A.H さんが作文を読み上げ、それに合わせたプレゼン資料を示して紹介しました。昨年度からの思い、二小の特色（①目標を立てる、②自分たちでがんばる、③あったか言葉で励まし合う）、跳んでる様子の動画といった内容で、大絶賛をいただきました。

こうして健康の保持増進の分野で賞をいただいたことを大きな励みとして、これからも健やかな体を育てていくことができるよう、学校一丸となって取り組んでいきます。



テレビで紹介されました！

2月13日（火）の福島テレビ「テレポートプラス」はご覧いただきましたでしょうか。

長なわとびの普段の活動の様子を見たいというご依頼を受け、業間の体育館の様子と、3校時目の1年生の授業を取材していただきました。

番組放送後は、たくさんの方からメッセージをいただきました。子どもたちの跳び方のうまさ、子どもたちの明るさ、インタビューの内容のかわいらしさ、体育館のきれいさなど、様々なところに注目しながら、たくさん褒めていただいています。

子どもたちにとっても、よい思い出になるとともに、大きな自信につながることでしょう。



町長さんに受賞報告



県長なわとびコンテストの大活躍について報告するために、2月14日（水）に町役場に行ってきました。

優勝、準優勝の学年の代表として、1年U.A さん、2年E.M さん、3年I.S さん、4年T.D さん、6年S.S さんが感想を交えながら受賞を報告しました。その後、A.H さんが前日の表彰式で発表した作文を読み上げました。

めったに入ることのできない部屋で緊張したことと思いますが、町長さん、教育長さんより温かい励ましの言葉をいただき、みな嬉しそうでした。

全校朝の会で表彰

2月19日（月）の全校朝の会で表彰を行い、改めて全校で喜びを分かち合いました。



5年生の努力も素晴らしいものがありました。しかも、県のコンテスト終了後もがんばって、今なお記録を伸ばしています（274回）。そこで、4位であった5年生には、校長作成の賞状でそのがんばりを讃えました。

ちょっといい話 31

表彰式会場でもA.H さんが取材を受けました。インタビューは事前に質問内容が伝えられるわけではありませんので、大人でも緊張するものです。

がんばったことや記録を出した時の思いなどの質問の後、最後に、「運動不足の大人へのメッセージをお願いします」と言われていました。これは小学生にはなかなか難しい質問です。そんな時、A.H さんは、「一人で運動するのはきついの、誰かと一緒に楽しく運動するのがよいと思います。」と答えました。私はとなりで聞きながら、「ここでよく答えられたなあ」と感心すると同時に、内容が二小の子どもらしいあたたかなものだと嬉しくなりました。おそらく記者の方もこの言葉を聞いて番組構成の軸を「楽しく体を動かしている子どもたち」にされたのではないかと推察しました。とっさにこのように答えが出せること、素晴らしいです。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和6年2月28日
第28号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

いよいよ締めくくりの3月へ

今年度も保護者・地域の皆様に最大限のご協力を賜り、たいへん充実した1年間を過ごすことができました。改めまして感謝申し上げます。各種行事における活躍はもちろん、日々の授業の中で一人一人が一生懸命に考え、学び合う姿がすばらしかったと感じています。各教室の前を通ると、いつも子どもたちの楽しそうな表情を見ることができ、嬉しく思います。

さて、明後日からいよいよ3月。締めくくりの月となります。進級・進学に向け、その学年で必要な資質・能力は身に付いているのか確認し、苦手な分野があれば補っていきたいと考えております。もちろん、4月によりスタートを切るためには春休みの過ごし方も大切です。そのためにも、お子さん自身が自分の得意や苦手を認識して学びに向かっていけるよう、一人一人との関わりを一層大切にしていって1か月にしていきたいと思っております。



瑠璃の里での交流

二小の総合的な学習の時間は、町の「ひと、もの、こと」に存分にふれて学ぶことを目指しています。しかしながら、これまでコロナ禍で控えていた活動もありました。

そのような中、今年度は、子どもたちの求めている学びを可能な限り実現させていこうとしてきました。その一つとして、2月15日（水）に3年生が瑠璃の里にあるデイサービスセンターを訪問させていただきました。

子どもたちはどのようなことをすれば利用者の皆さんが喜んでくださるか事前によく考え、当日は歌やリコーダーの演奏をしたり、プレゼントを渡したりしていました。利用者の方も子どもたちも笑顔になるすてきな時間でした。

その後、職員の方に質問をする時間を設けていただきました。交流を通して様々なことを感じた後だけに、いろいろ伺いたいことがあったのだと思います。質問が途切れることなく続き、さすが二小の子どもたちだと感心しました。



少年消防クラブ満了式



2月22日（金）に、猪苗代消防署警梯出張所長佐瀬様、警梯町消防団長五十嵐様にご臨席いただき、少年消防クラブの満了式を行いました。少年消防クラブ員である5・6年生が参加し、6年生には、今後火災予防を理解して消防の協力者となることを期待し、「期待書」が手渡されました。

火災が起きたらどのような行動をとるべきなのかということを考えるとともに、火災のない安全な生活を心がけていくことも大切です。所長様、団長様のお話を伺いながら、学校全体としても、火災予防の意識をさらに高めていきたいと感じました。火気の取扱に十分注意すること、火遊びを

絶対にしないことなど、発達段階に応じて繰り返し指導していきたいと思います。

ヨーグルトをいただきました

2月26日（月）に、県なわとびコンテスト協賛の酪王協同乳業株式会社様より、警梯二小全校児童に『B1乳酸菌ヨーグルト』が届けられました。

自分たちのがんばりによっていただいたヨーグルトですので、味は格別です。みんなニコニコしながら食べる様子が印象的でした。

昨年度も1年生のおかげでヨーグルトをいただき、それが今年度への意欲につながっていました。これを食べることで、「来年はもっとすごい記録を！」と思いを馳せていたお子さんがたくさんいたに違いありません。



3月のおもな予定とめあて

〈3月のおもな予定〉

- 3月4日（月）感謝の会
- 5日（火） 総PTA常任委員会・会計監査
- 7日（木）地区子ども会
- 8日（金）授業参観・学年末懇談会
弁当持参日
- ※11日（月）6年生を送る会・鼓笛移杖式
- 12日（火）全校朝の会（見守り隊感謝の会）
- 14日（木）卒業式予行
- 19日（火）愛校活動
- 20日（水）春分の日
- 21日（木）卒業式準備
- 22日（金）修了式・卒業式
- 23日（土）学年末・学年始休業日（～4/7）
- 25日（月）中学校オリエンテーション
- 29日（金）離任式・教室移動

〈3月のめあて〉

◎ 一年のまとめをしよう

- 「あいさつ・そろえる・あったかことば」をふりかえろう
- 苦手な学習に力を入れよう
- 学校をきれいにしよう

※ 3月1日（金）に予定しておりました6年生を送る会・鼓笛移杖式は、3月11日（月）に変更しました。





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和6年3月13日
第29号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

6年生ありがとう

3月11日（月）に、6年生を送る会を実施しました。

この日まで1～5年の子どもたちは、「6年生のために」と準備に取り組んできました。感謝の気持ちを表すために一生懸命になることができるのが二小の子どもたちのよさです。完成した会場や垂れ幕のメッセージ、プレゼント等を見ると、どれも心のこもったものでした。

会の中では、全校生でゲームをしたり歌を歌ったりして、とても楽しいひと時となりました。そのようにして6年生と関わる中で、このメンバーで集まることができるのもあとわずかなのだと、感慨深いものがありました。

会の中では、鼓笛移杖式も行いました。6年生に見てもらおうと新鼓笛隊は気持ちを引き締めて練習することができていました。日に日にまとまりがよくなり、素晴らしい演奏ができていました。運動会での発表をどうぞ楽しみにしてください。



授業参観・学年末懇談会お世話になりました



3月8日（金）、今年度最後の授業参観及び学年末懇談会を行いました。

保護者の皆様には、お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。学校の取組についてご理解いただくためには、授業での子どもたちの表情をご覧いただくことが一番であると考えています。今回、どの学級も工夫された授業が展開されておりましたので、きっと随所でお子さんの輝く姿をご覧いただけたことと思います。

学年末懇談会全体会では、校長より、今年度の振り返りをさせていただきました。こうして充実した1年となりましたのは、保護者の皆様のご支援・ご協力があってこそのものであり、改めまして感謝申し上げます。後半では、令和6年度の経営方針、複式学級、皆勤賞・精勤賞の変更についてご説明いたしました。また、ご質問を機に、コミュニティ・スクール（「磐梯の教育」運営協議会）についてもご紹介させていただきました。今後も家庭・地域との連携を大切にしながら進めてまいりたいと思いますので、ご理解のほど、どうぞよろしくお願い致します。

磐梯二小長なわとび大会 優勝は6年生

3月8日（金）、授業参観の終盤で、全校生が集まって長なわを披露する機会を設けました。初めてご覧になり、スピードや迫力に驚かれたのではないのでしょうか。今年度は初挑戦の1年生をはじめ、どの学年も非常に高いレベルで記録を出していました。そこで、授業参観で競い合う形で披露してはどうかと考えて実現したものです。

同日朝に実施したなわとびタイムでは、3年生が356回で1位となっていました。そうして迎えた授業参観。どの学年も優勝目指してよくがんばっていました。結果として6年生が380回で優勝！最後に6年生が「さすが！」という記録を出して優勝したことで、卒業を前によい思い出ができたのではないのでしょうか。全校生で互角に競い合えるというのが今年の子どものすばらしさであり、たくさんの保護者の皆様にご覧いただき、嬉しく思いました。



見守り隊の皆様へ感謝の会



3月12日（火）に、見守り隊の方への感謝の会を実施しました。

会では、見守り隊の方の紹介の後、児童代表が感謝の言葉を述べ、写真付きの感謝状を手渡しました。その後、見守り隊お一人お一人から全校児童への励ましの言葉をいただきました。

子どもたちとの毎日の関わりを楽しみにしていることなど、すてきなお話をたくさんいただき、たいへん心温まる時間となりました。

今回は、見守り隊に登録していただいている方に来校いただきましたが、他にも毎日一緒に歩いてくださっている保護者さんや、集合場所や交差点で見守ってくださっている地域の皆様等、たくさんの方々を支えていただきながらこうして安全に登下校できていることに、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

安全に登下校できていることに、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

「小さな親切」実行章

今年度、二小から9名の児童が、「小さな親切」実行章をいただきました。地域のゴミ拾いや下級生にやさしくしたことなど、小さなことであっても、気づき、考え、行動に移すことができたというのはすばらしいことです。これを機に、勇気をもって行動できる雰囲気や学校中に広めていきたいと思えます。

5年	F.H	さん	A.S	さん
	S.J	さん		
4年	S.M	さん	K.K	さん
2年	K.H	さん	S.H	さん
1年	K.S	さん	T.T	さん





磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和6年3月22日
第30号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

ご卒業おめでとうございます

木々の芽も膨らみはじめ、磐梯の里にも春の訪れが感じられるようになりました。

本日、令和5年度卒業証書授与式を実施しました。7名の卒業生の皆さん、並びに保護者の皆様、おめでとうございます。

卒業生は、これまで二小をリードしてきた子どもたちだけに、式に向けての練習で見せる所作がいつもすばらしく、「さすが」と感じるものでした。卒業を目前に控えた学級の雰囲気もとても温かく、それを見ながら嬉しさと同時に寂しさも感じるこの頃でした。

小学校生活の締めくくりとなるこの式が思い出多いものになるようにと願い、在校生も教職員も一丸となって準備を進めてきました。特に、在校生が卒業生を思って一生懸命になっている姿をいろいろな場面で見ることができ、優しい子どもたちだと改めて感じました。

卒業生の皆さんには、この磐梯二小で学んだことを誇りとし、自分の夢や希望に向かって大きく羽ばたいてほしいと思います。



修了式を行いました



二小の子どもたちには明るさと活気があり、今年度もキラキラとひとみを輝かせる場面を数多く見ることができました。また、一人一人のがんばりが形となり、たくさんの表彰を受けて学校の大きな誇りにつながりました。テレビ取材もあったというのはよい思い出です。こうして充実感をもって1年を終えることができますこと、ひとえに保護者、地域の皆様のご理解・ご協力があってこそのものであり、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、本日、修了式を行いました。そして、校長からの話の中で各学年のよさをエピソードとともに振り返りました。どのような姿を価値付けようかと考えていると、どの学年も次々エピソードが浮かんで来て、時間が足りないと感じるほどでした。もうすぐ6名の1年生が入学してきます。一つずつ進級し、また立派に成長していく姿が、今からとても楽しみです。

明日から春休み

明日から春休みとなります。新年度によいスタートを切るために大切な期間となります。ぜひ、学習面でも計画を立ててがんばることができるよう、ご家庭での励ましをよろしくお願いいたします。タブレットを持ち帰りますので、eライブラリの活用が可能です。タイムマップ等を時々見ていただければ幸いです。

もちろん、事故やけがのない健康な生活を送るとというのが大前提であり、その指導も行いました。健康で安全な生活ができますように、ご家庭でも言葉がけをよろしくお願いいたします。何かございましたら学校にご連絡ください。なお、万が一、声かけ等があった際には、速やかに警察に連絡をしていただければと思います。

＜連絡先＞ 磐梯第二小学校 ☎73-3141 またはコドモン
磐梯駐在所 ☎73-2132

〈年度末、年度はじめの予定〉

年度末・年度はじめに予定されている行事等の対応は以下の通りです。なお、行き帰りの安全に関しまして、ご家庭でも言葉がけ等よろしくお願いいたします。

【離任式・教室移動（3/29）】

- ・児童登校8:30（全学年、集団登校）
- ・式は9:00より児童、教職員のみで行います。
- ・9:40頃から玄関前で見送りを行います。下校10:00頃
- ・その後4、5年生が参加して教室移動作業を行います。下校は11:35頃
- ・退職、転出職員に関してはコドモンで配信しますのでご確認ください。（3/26予定）

【入学式準備（4/5）】

- ・新6年生による入学式準備と新2年生による入学式「歓迎の言葉」練習を行います。
- ・児童登校9:00（当該学年、集団登校）

【披露式・始業式・入学式（4/8）】

- ・入学式は全校児童が参加して行います。
- ・新しい教科書を配付しますので、ランドセルを持たせてください。

令和6年度 ますます充実の磐梯二小に

「ICTを生かせる学校」「地域と共に歩む学校」「スケールメリットを生かせる学校」の三つを特色として打ち出して2年が経ちました。こうした学校の経営方針に理解を示し最大限のご支援・ご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

特に、スケールメリットという言葉は聞き慣れないものであったかとは思いますが、今では二小の大きな特色として認知していただけるようになりました。「小規模だからこそこんなことができる！」という思いを共有し、みんなで自慢に思うことができたというのはこの上ない喜びです。

新年度になってご説明させていただくことになると思いますが、令和6年度磐梯第二小学校学校経営・運営ビジョンも完成しました。これまでのよさを生かしながら、さらに「子どもが真ん中」を合言葉に、教育活動の推進と省察を行っています。次年度も教職員一丸となって子どもたちのために尽力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。